

目 次

1. マグカップのひな形を開く	2
2. マグカップのひな形をリムーバブルディスクに保存する	5
3. 写真を挿入する	10
(1) 写真を挿入する	10
(2) 文字列の折り返しを設定する	14
(3) 写真の大きさを変更する	16
(4) 写真を移動する	18
(5) 写真にスタイルを適用する	20
(6) 写真の明るさを修正する	22
(7) 写真を図形に合わせてトリミングする	25
(8) 写真に図の効果を適用する	27
4. テキストボックスの作成	29
(1) テキストボックスの作成	29
(2) テキストボックスの文字サイズの変更	33
(3) テキストボックスの枠線を非表示にする	35
5. ワードアートの挿入	38
(1) ワードアートの挿入	38
(2) ワードアートを中央に配置する	42
6. 上書き保存する	44
7. PDF 形式で保存する	45

予非天下見本

オリジナルマグカップを作ってみよう！



ウメさん「先生。お友達とバス旅行に行って来たの。
たくさん写真を撮ったので、写真を使って何か記念に
残るものを作ってプレゼントしてみようかと思って」

くじら先生「バス旅行の思い出を記念品としてプレゼントとはいいいですね。」

ウメさん「でも、どんな物にしたらいいかしら？」

くじら先生「『マグカップ』なんてどうですか？ ひな形を用意していますので、写真
や文字を入れるだけで簡単にできますよ。」

ウメさん「それなら私にもできそうね！
毎日使うものだから、素敵なマグカップを作って贈りたいわ！」

くじら先生「はい。では、頑張ってください！」

【完成例】

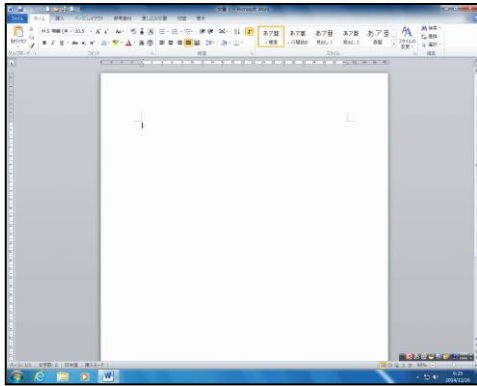


1. マグカップのひな形を開く

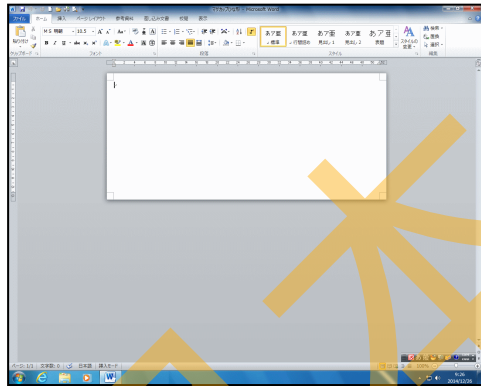
マグカップを作成するために、まずはマグカップのひな形をドキュメントから開きましょう。

◆ドキュメントからマグカップのひな形を開く方法をマスターしましょう。

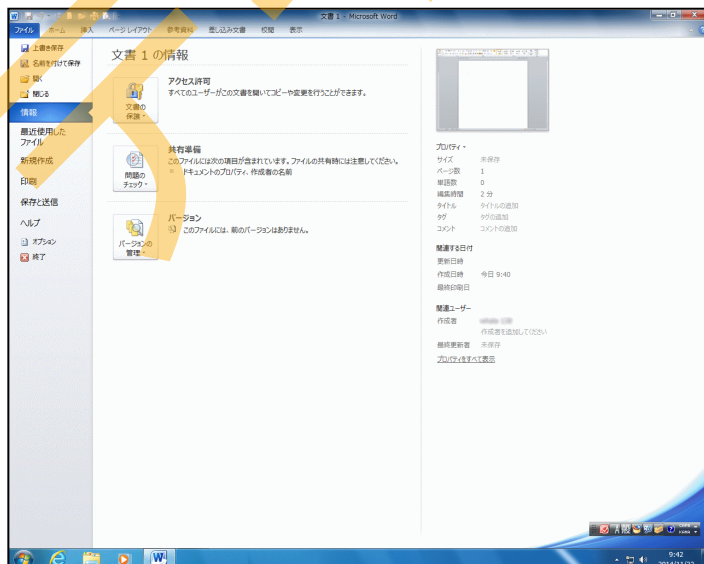
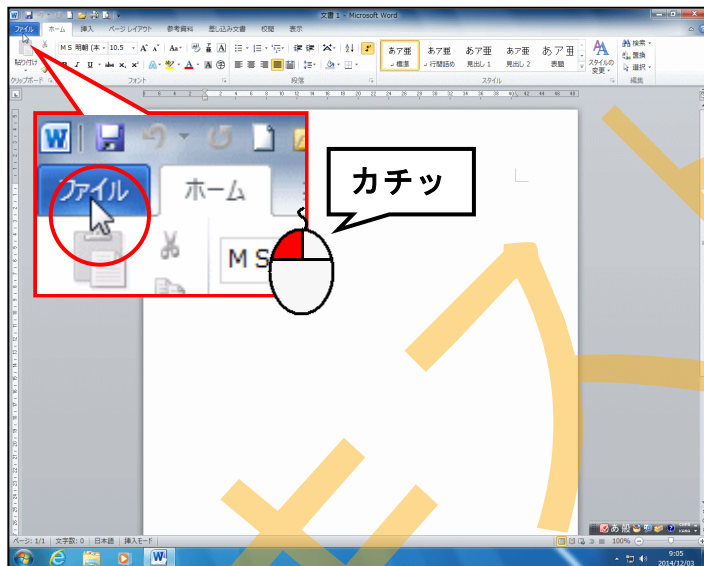
操作前



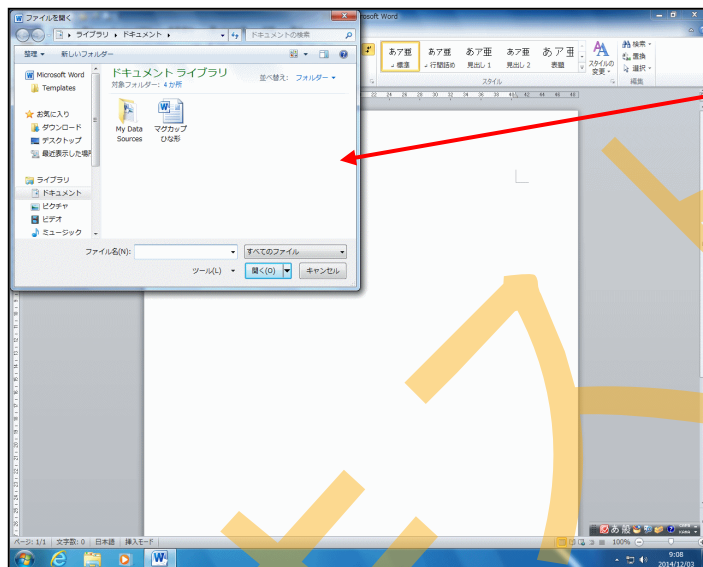
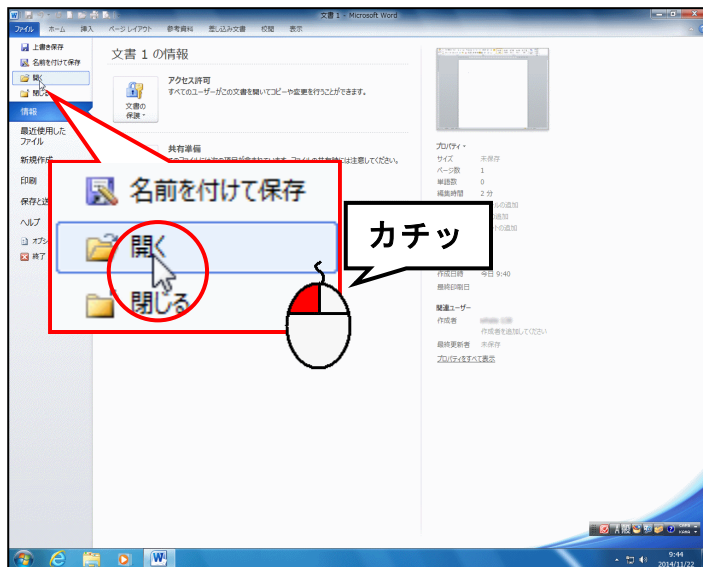
操作後



ワード画面を開き、[ファイル] タブにポイントし、クリックします。



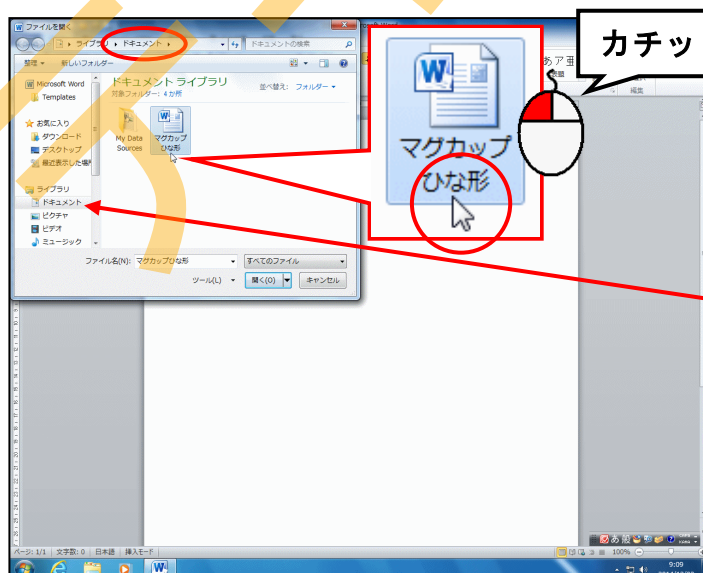
「開く」にポイントし、クリックします。



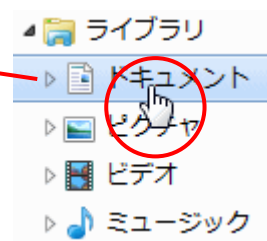
● 「開く」をクリックすると、「ファイルを開く」ダイアログボックスが表示されます。

● お使いのパソコンによって、「ファイルを開く」ダイアログボックス内のファイルやフォルダーの表示方法が左の図と違う場合があります。

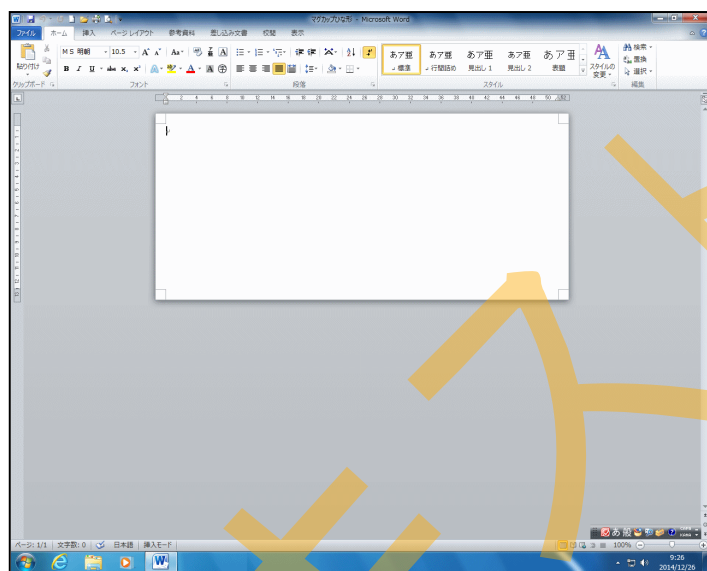
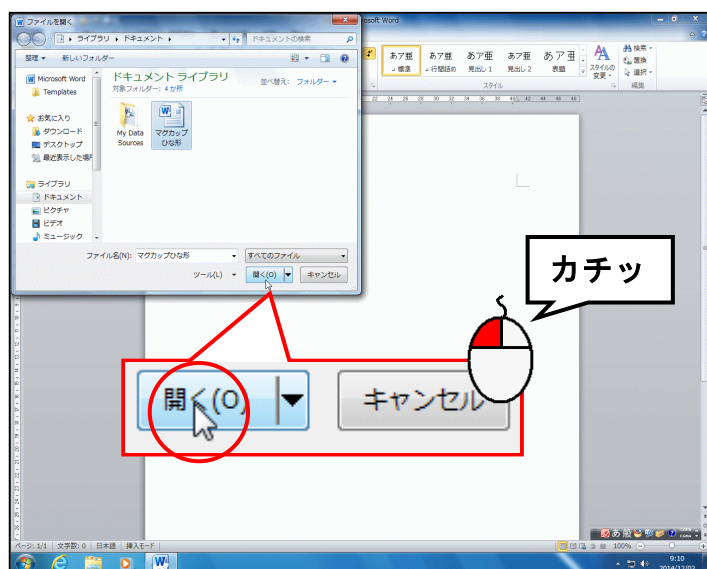
「ファイルの場所」に「ドキュメント」が表示されていることを確認して、「マグカップひな形」にポイントし、クリックします。



● 「ドキュメント」が表示されていない場合は、画面の左側の「ドキュメント」をクリックしましょう。



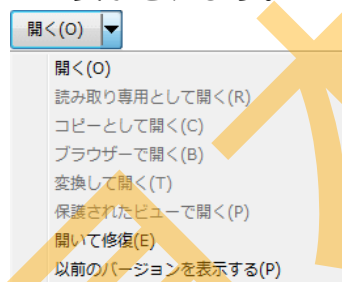
【開く(O)】ボタンにポイントし、クリックします。



●この操作が選択した文書を「開きなさい」とパソコンに命令を与える操作になります。

余裕があれば読んでね

●【開く(O)】ボタンの右にある▼をクリックすると、下のようなメニューが表示されます。



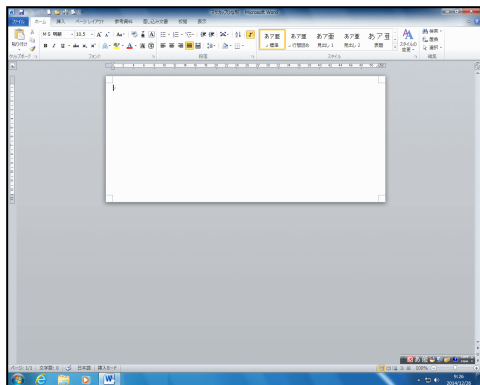
●【開く(O)】ボタンをクリックすると、左のようにマグカップのひな形が画面上に表示されます。

2. マグカップのひな形をリムーバブルディスクに保存する

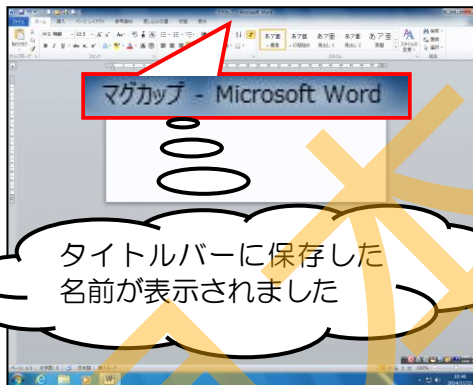
画面上に表示されたマグカップのひな形をリムーバブルディスクに保存しましょう。

◆マグカップのひな形をリムーバブルディスクに保存する方法をマスターしましょう。

操作前

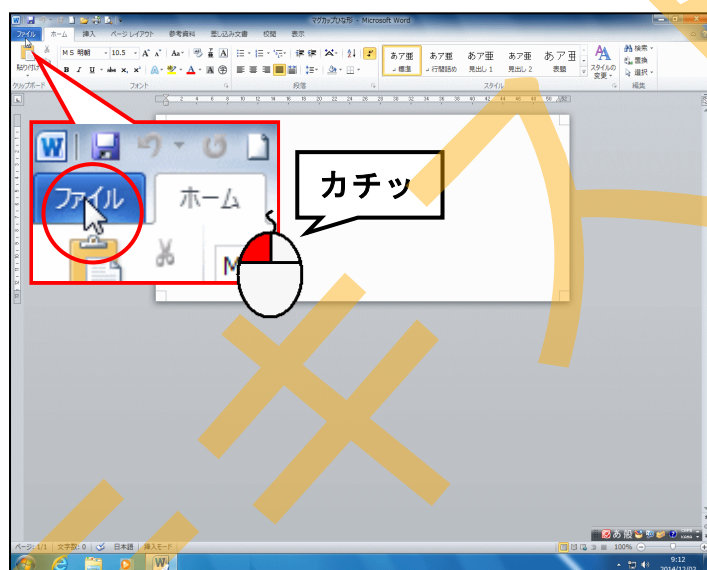


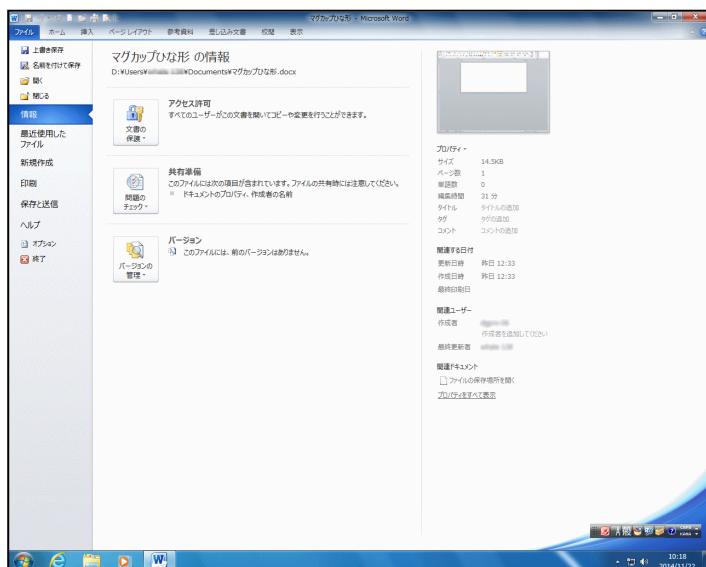
操作後



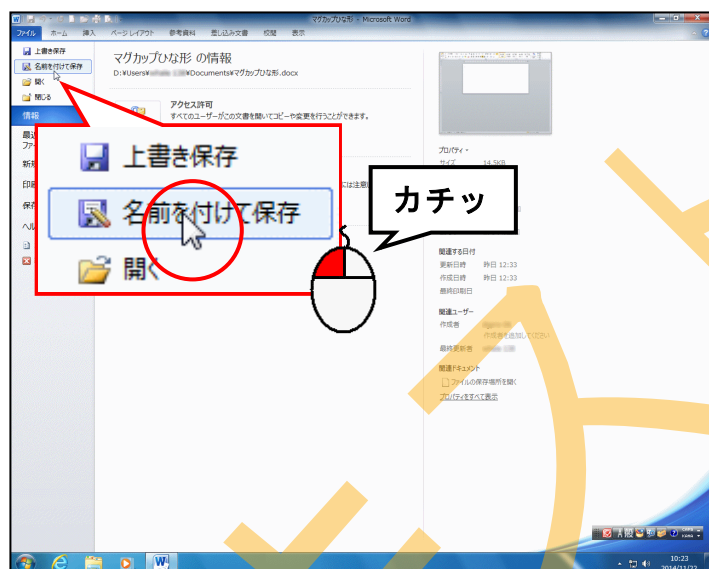
※操作に入る前に、リムーバブルディスクをパソコンに差し込んでください。

【ファイル】タブにポイントし、クリックします。



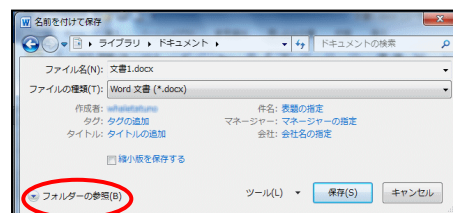
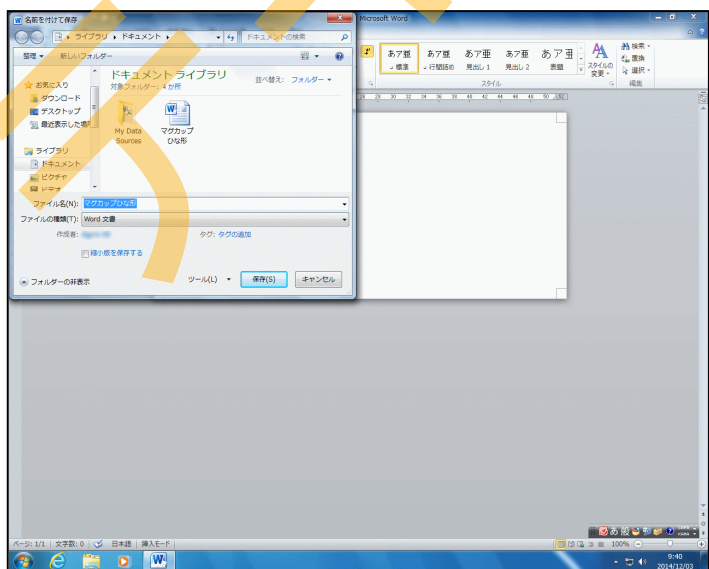


「名前を付けて保存」にポイントし、クリックします。

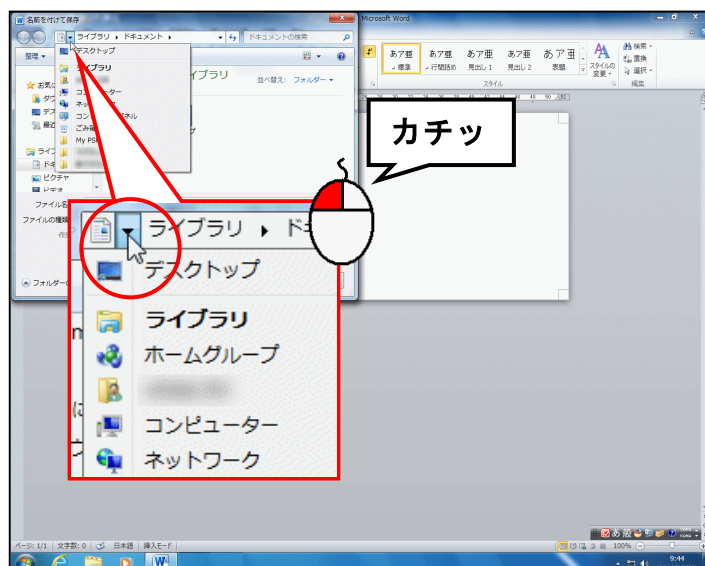


●お使いのパソコンによって、[名前を付けて保存] ダイアログボックス内のファイルやフォルダーの表示方法が左の図と違う場合があります。

●[名前を付けて保存] ダイアログボックスが下のように細長い場合は、[名前を付けて保存] ダイアログボックスの「フォルダーの参照(B)」をクリックすると、テキストのようにダイアログボックスが縦に広がります。

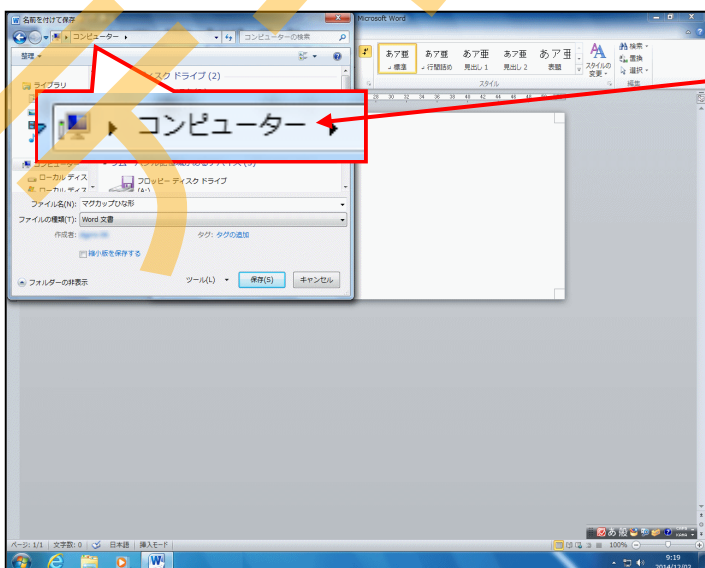
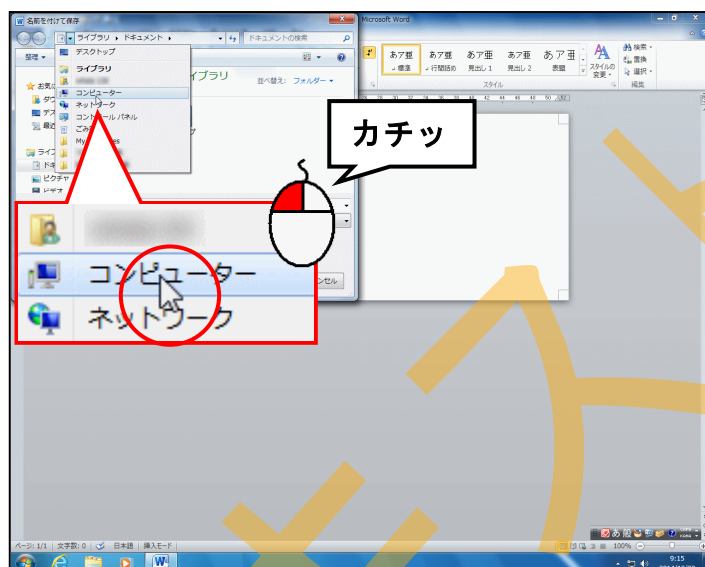


「ライブラリ」の左にある▶にポイントし、クリックします。



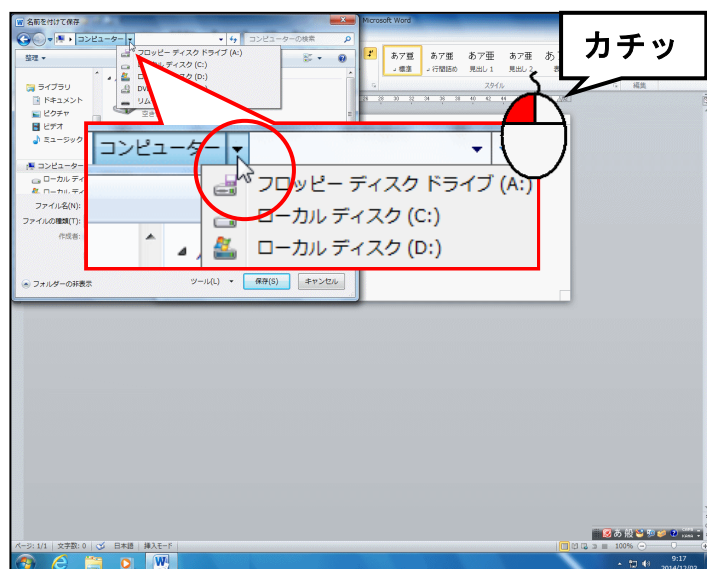
●「ライブラリ」の左にある▶は、クリックした時点で、左のように▼に変わります。

表示された一覧から「コンピューター」にポイントし、クリックします。



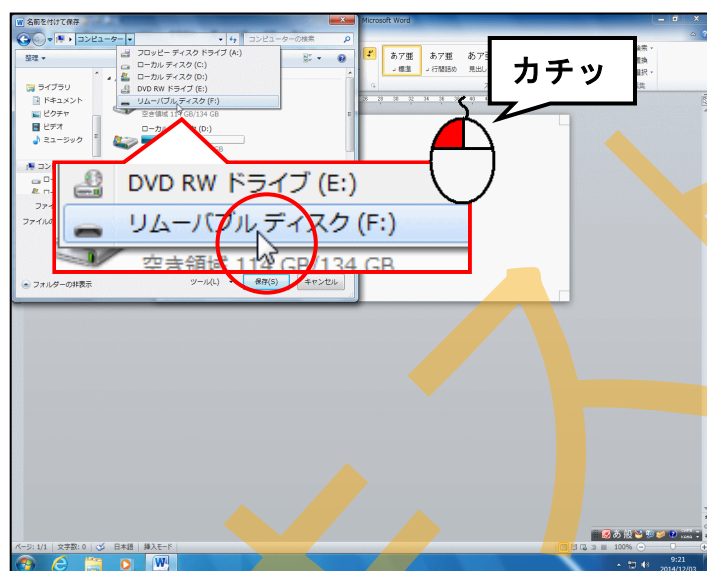
●「コンピューター」をクリックすると、[保存先] ボックスに「コンピューター」が表示されます。

「コンピューター」の右にある▶にポイントし、クリックします。



- 「コンピューター」の右にある▶は、クリックした時点で、左のように▼に変わります。

表示された一覧から「リムーバブルディスク (F:)」にポイントし、クリックします。

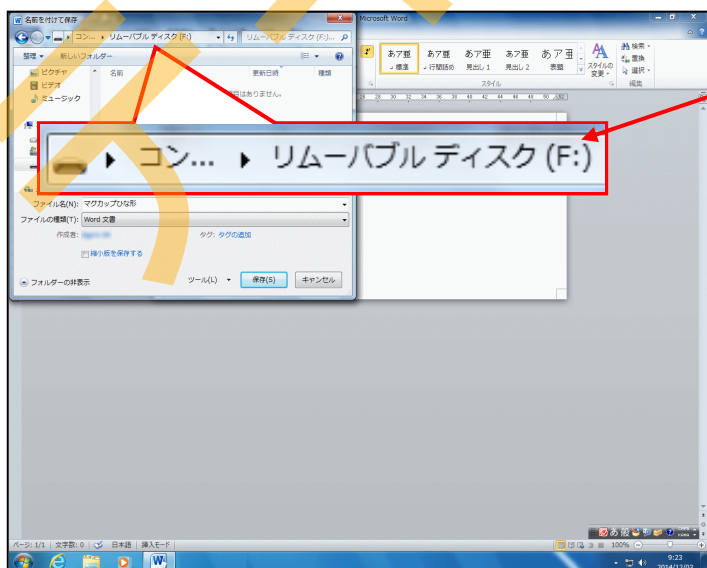


注意!

- お使いのパソコンによって、リムーバブルディスクの後ろが「(F:)」とは限りません。



- 「リムーバブルディスク」というのは、取り外して持ち運びできる記憶装置の総称です。
この場合は、「USB メモリー」がそれにあたります。

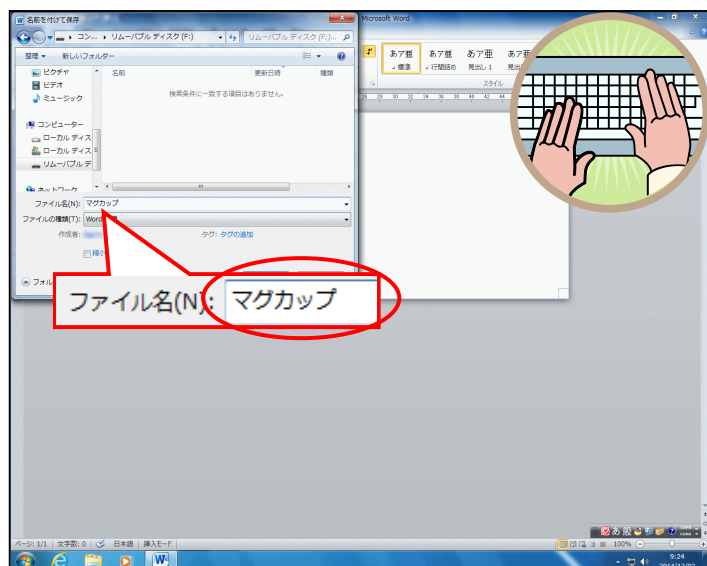


- 「リムーバブルディスク (F:)」をクリックすると、「保存先」ボックスに「リムーバブルディスク (F:)」が表示されます。

必ず確認を!!

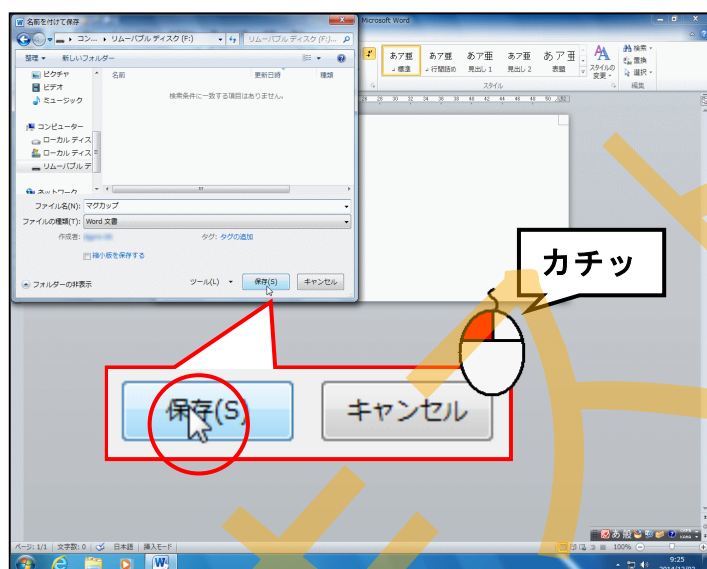


【ファイル名(N):】 ボックスを「マグカップ」に変更します。

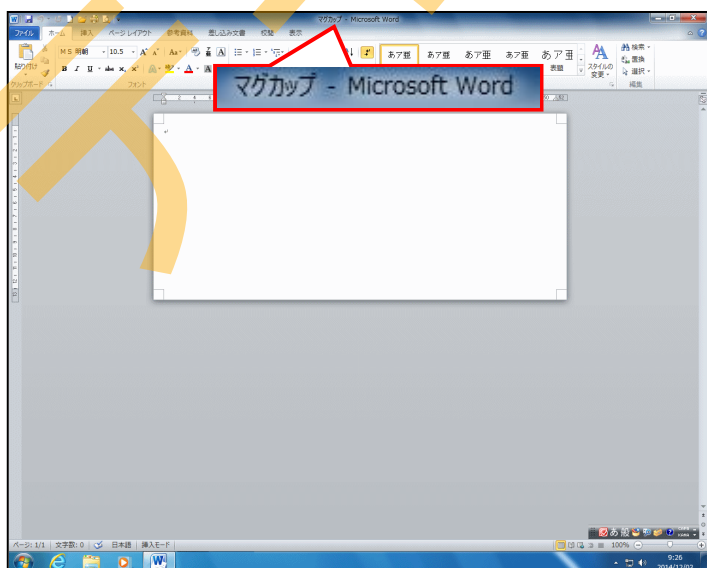


- 【ファイル名(N):】 ボックスに表示されている「マグカップひな形」を削除して、「マグカップ」を入力しましょう。

【保存(S)】 ボタンにポイントし、クリックします。



- 【保存(S)】 ボタンをクリックするという操作は、指定した場所に、指定した名前で「保存しなさい」という命令を行う操作となります。



- 保存処理中は、マウスポインターが  の状態になっていますが、少し待つと  の状態に変わります。
(これでリムーバブルディスクに保存完了です)

3. 写真を挿入する

注意!

インターネットや本などから取った写真やイラスト、言葉などには著作権があります！

インターネットや本などから取った写真やイラストで、皆さんが作成した成果物を業者などに依頼し、それを購入すると、業者側の責任はもちろん、依頼した皆さんも責任に問われることがありますので、著作権法には十分に注意しましょう。

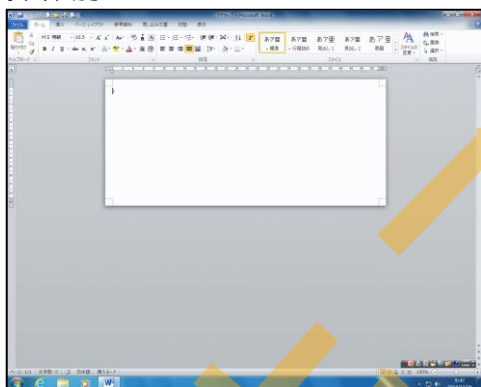
家庭内で仕事以外の目的で使用するためにご自分で作成、印刷するのであれば（私的利用のため）、著作物は自由に使えます。



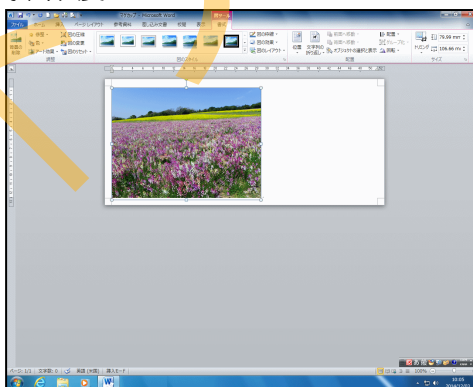
(1) 写真を挿入する

◆マグカップのひな形に写真を挿入する方法をマスターしましょう。

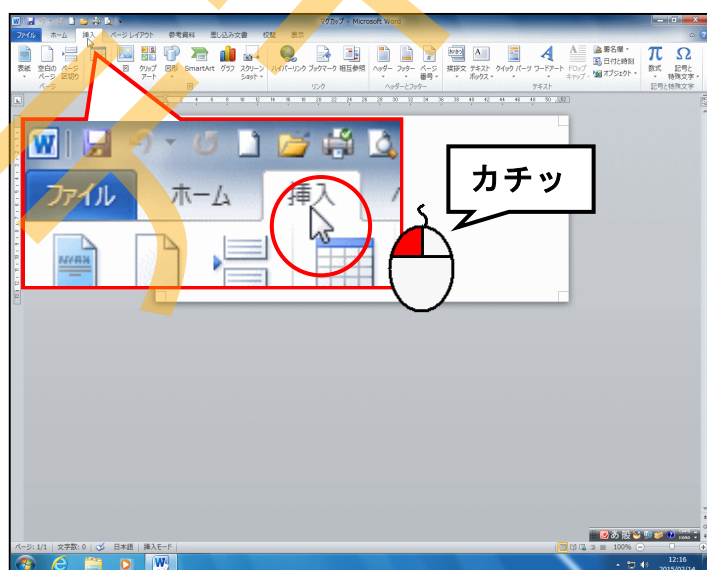
操作前



操作後

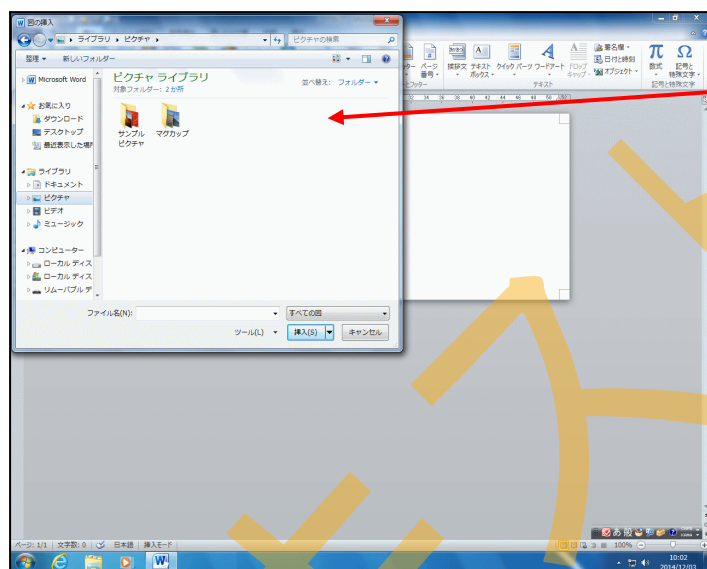
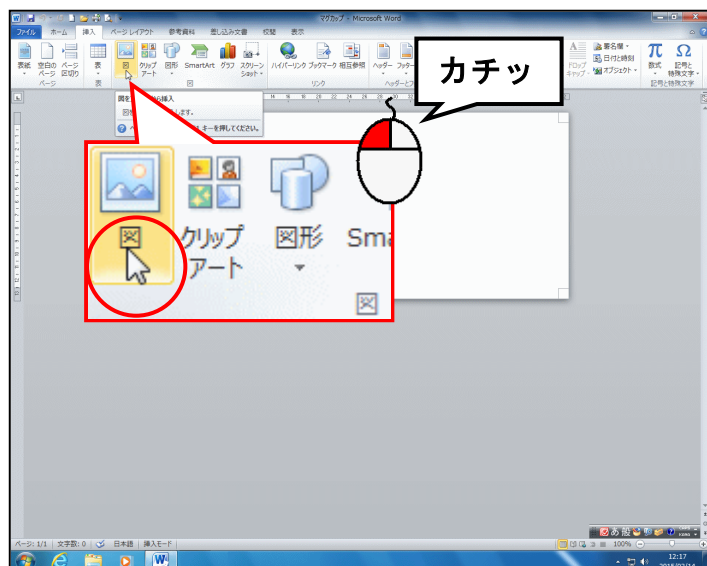


[挿入] タブにポイントし、クリックします。



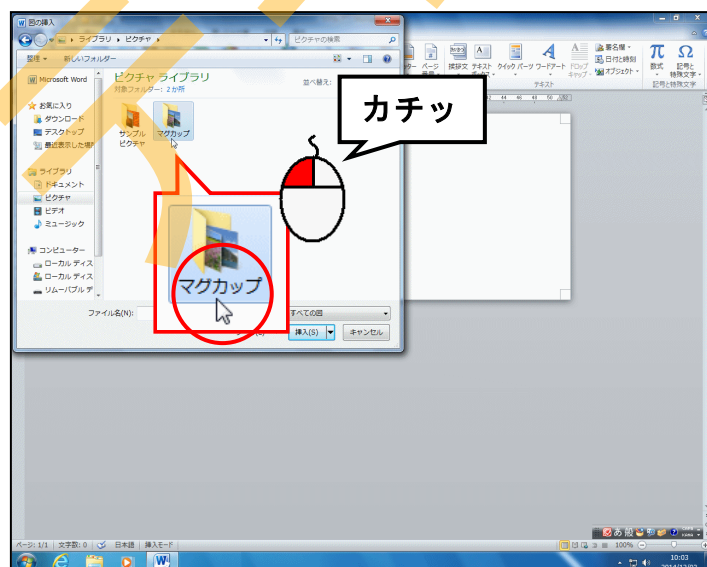
- [挿入] タブをクリックすると、グループ、ボタンの内容が変わります。

【図】グループにある  【図】ボタンにポイントし、クリックします。



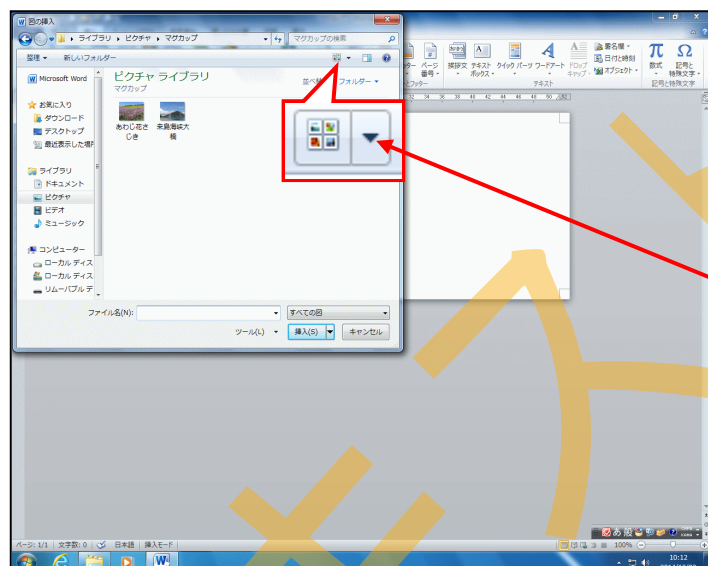
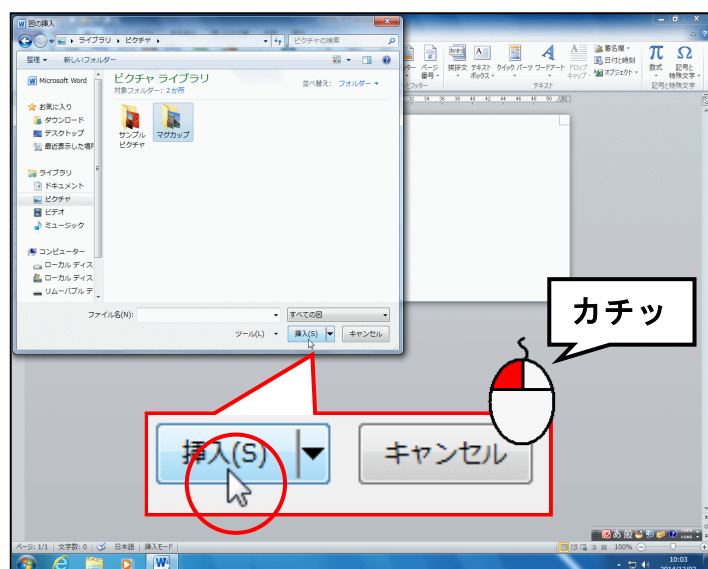
-  【図】ボタンをクリックすると、左のように挿入する写真のある場所を指定するための【図の挿入】ダイアログボックスが表示されます。

【図の挿入】ダイアログボックスの【ファイルの場所】ボックスに「ピクチャ」が表示されていることを確認して「マグカップ」フォルダーにポイントし、クリックします。



- このテキストで作成するマグカップの素材は、「ピクチャ」フォルダーの「マグカップ」フォルダーにすべて保存していますが、皆さんがオリジナルのマグカップを作成する場合、素材となる写真をどこに保存したかによって、ファイルの場所は変わってきます。

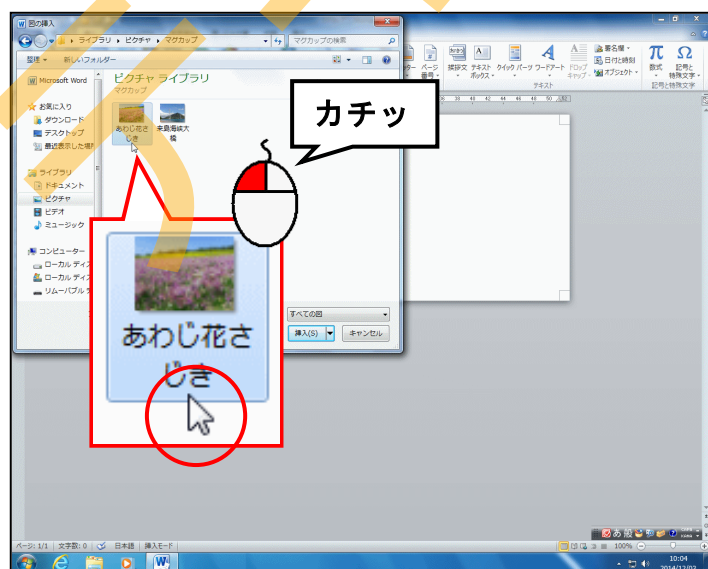
「図の挿入」ダイアログボックス右下にある「挿入(S)」ボタンにポイントし、クリックします。



● 「挿入(S)」ボタンをクリックすると、左のように「マグカップ」フォルダーの中身が表示されます。

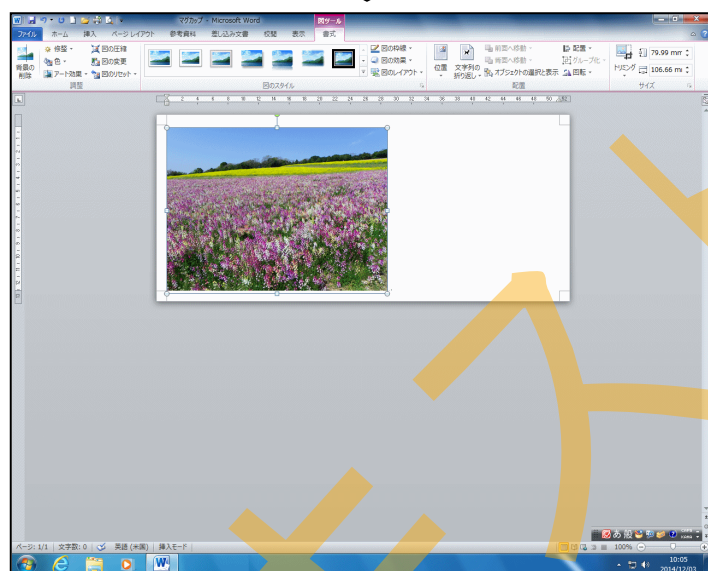
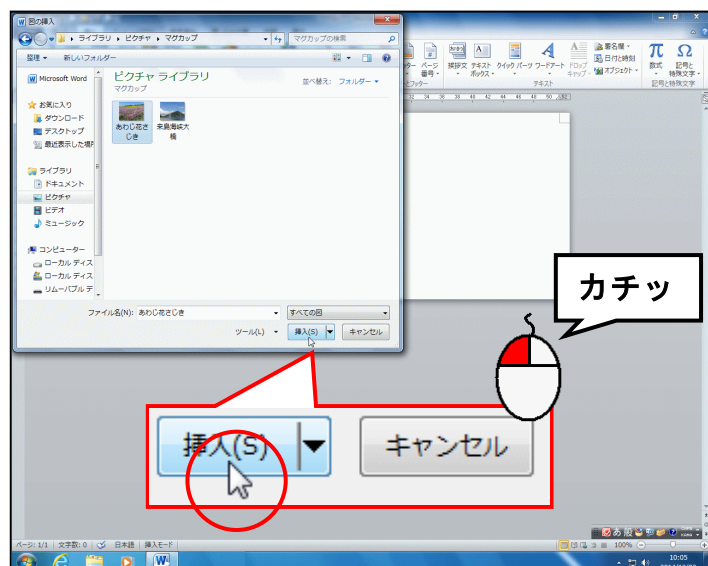
● 「マグカップ」フォルダーの中身が左のように表示されない場合は、「図の挿入」ダイアログボックスの右上にある▼をクリックして、 中アイコン をクリックしてください。

表示された一覧から「あわじ花さじき」にポイントし、クリックします。



● 「あわじ花さじき」の写真を挿入するために、クリックして選択します。

【図の挿入】ダイアログボックス右下にある【挿入(S)】ボタンにポイントし、クリックします。

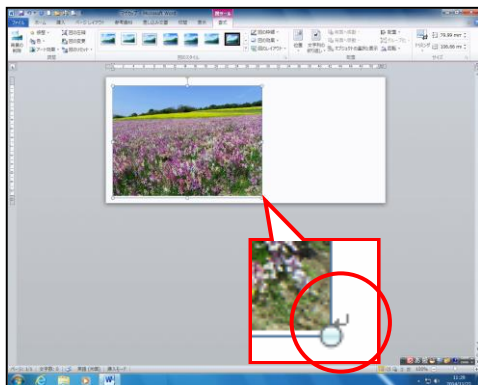


●【挿入(S)】ボタンをクリックすると、左のように写真が挿入されます。

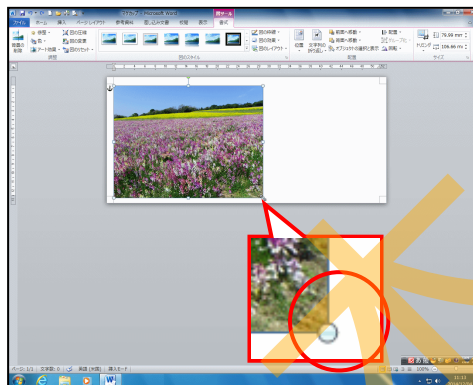
(2) 文字列の折り返しを設定する

◆挿入した写真に文字列の折り返しを設定する方法をマスターしましょう。

操作前

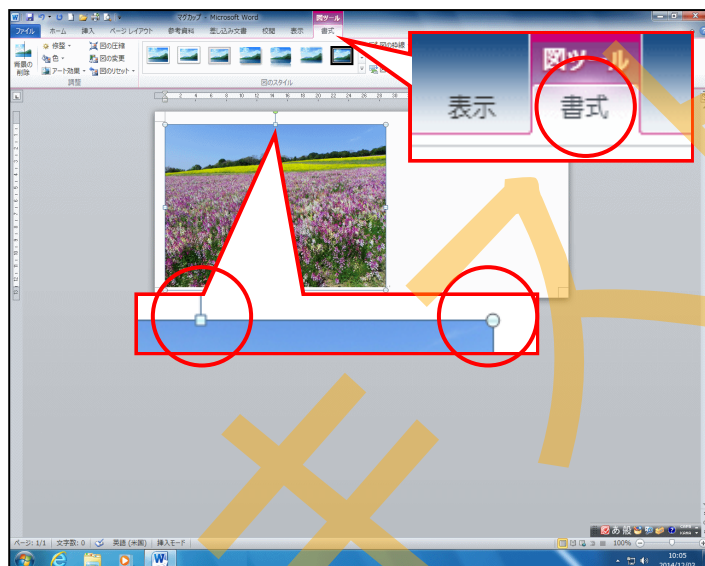


操作後



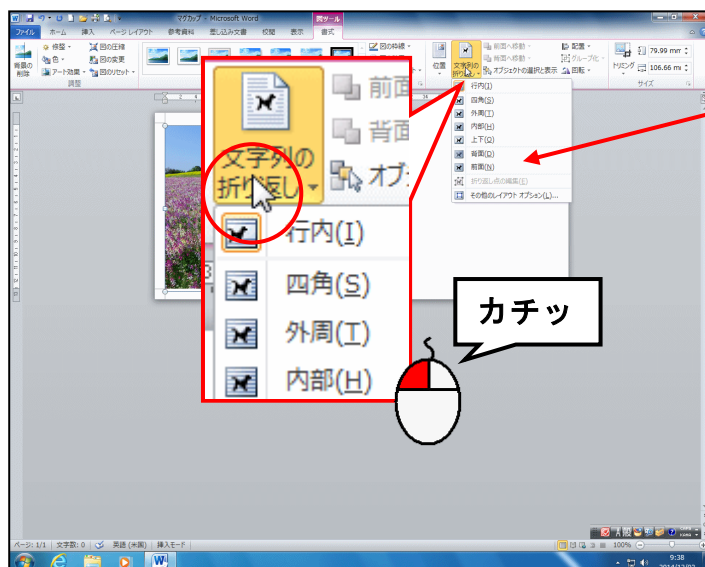
⌵ (改行マーク) が写真の右下から左上に移動して、写真が移動できるようになります。
画面上では ⌵ (改行マーク) が写真の背面に隠れます。

挿入した写真が選択されていること、[書式] タブが選択されていることを確認します。



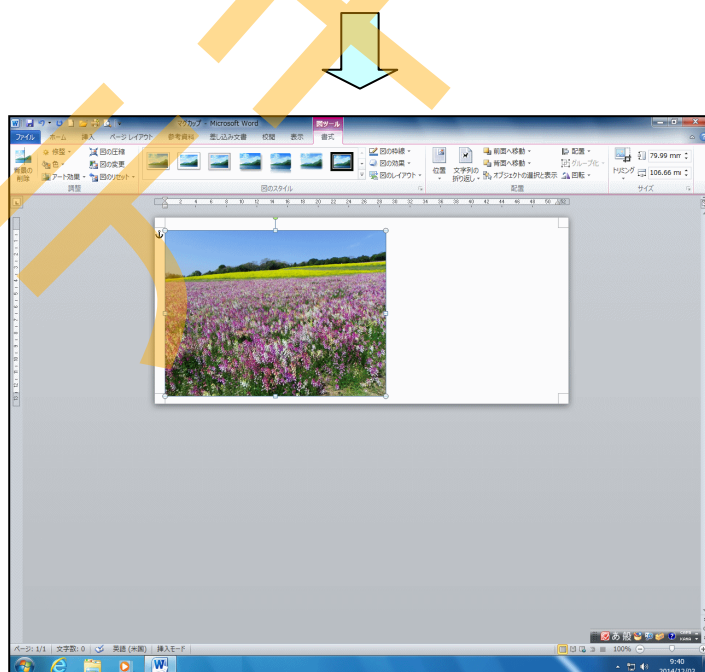
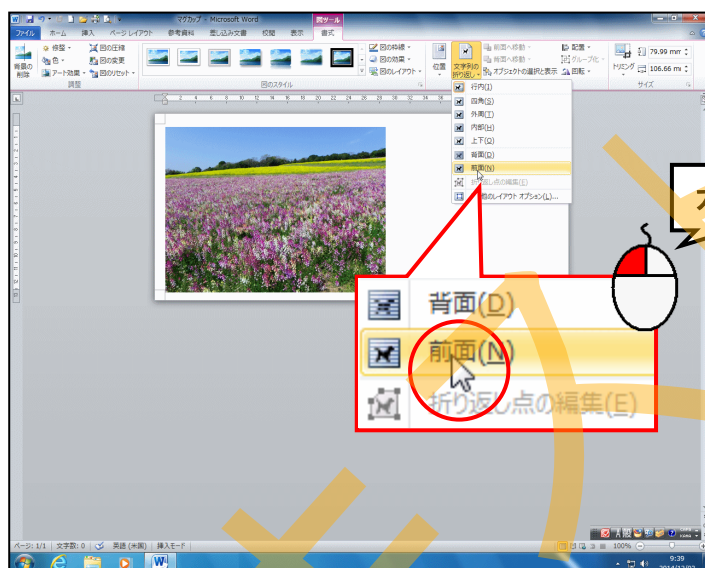
●挿入した写真の周りに  や  (サイズ調整ハンドル) が表示されていれば、写真が選択されています。
選択されていない方は、写真にポイントし、マウスポインターが  になったところで、クリックして選択しておきましょう。

【配置】グループにある [文字列の折り返し] ボタンにポイントし、クリックします。



● [文字列の折り返し] ボタンをクリックすると、左のように折り返しの一覧が表示されます。

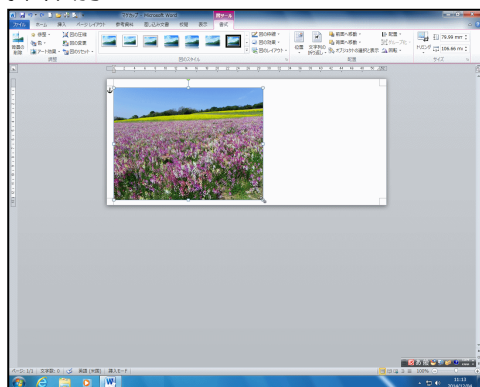
表示された一覧から [前面(N)] にポイントし、クリックします。



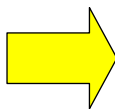
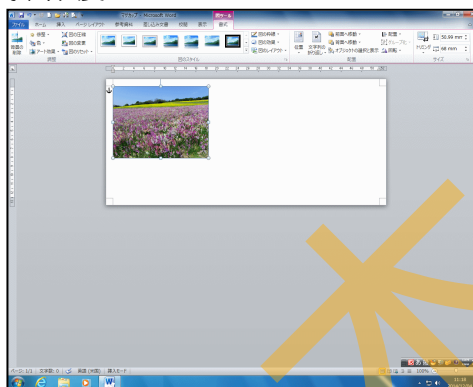
(3) 写真の大きさを変更する

◆挿入した写真の大きさを変更する方法をマスターしましょう。

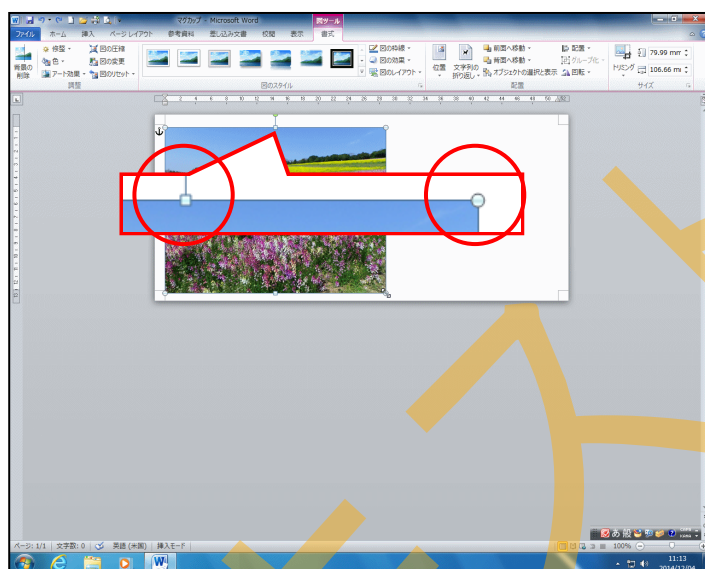
操作前



操作後

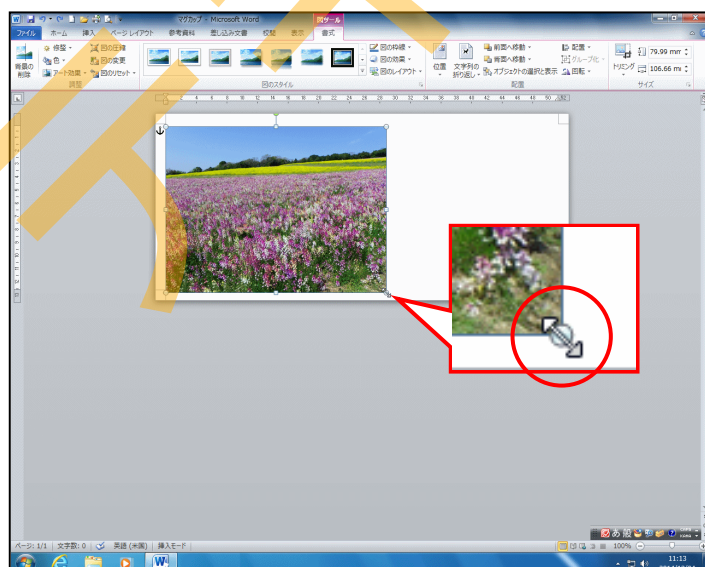


挿入した写真の周りに  や  (サイズ調整ハンドル) が表示されていることを確認します。



●選択されていない方は、写真にポイントし、マウスポインターが  になったところで、クリックして選択しておきましょう。

右下に表示された  (サイズ調整ハンドル) にポイントします。



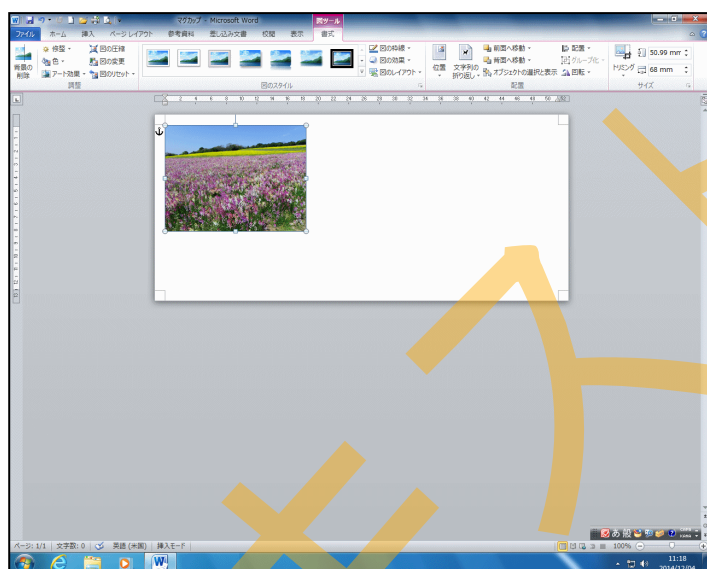
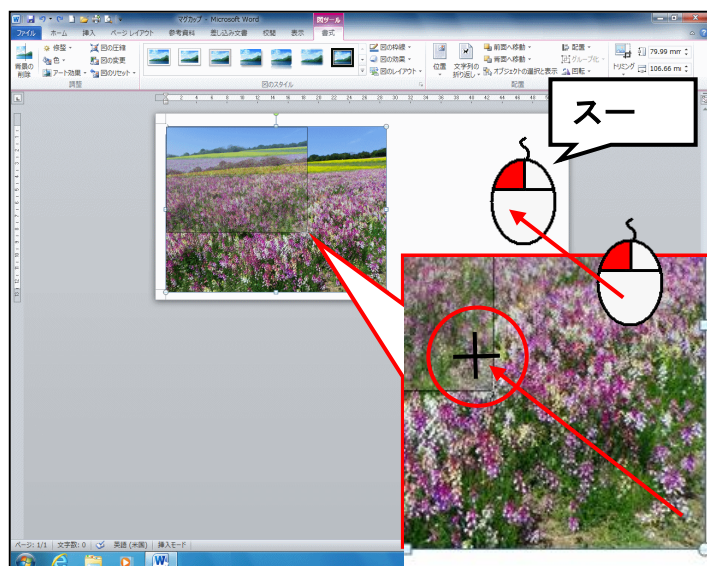
●右下に表示された  (サイズ調整ハンドル) にポイントすると、マウスポインターが  の形になります。

●ポイントするハンドルによって、マウスポインターは次のようにいろいろな形に変わります。



写真の縦と横の比率を変えずに大きさを調整する場合は、マウスポインターが  もしくは  の状態でドラッグします。

そのまま、マウスポインターが  の状態で左上に向かってドラッグします。



●ドラッグ中、マウスポインターの形は、 になっています。

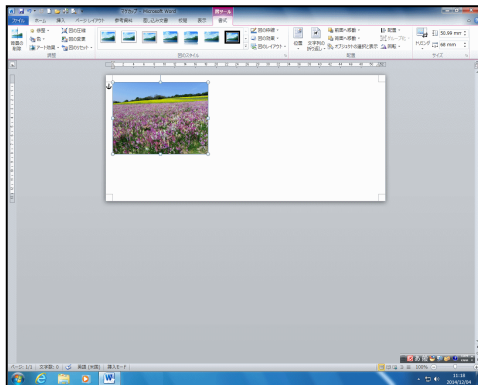
●マウスから指を離した時点で、写真のサイズが確定します。

●ワード上で写真のサイズを変更しても、写真本来の大きさや容量は変更されません。画面上での大きさを変更するだけです。

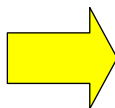
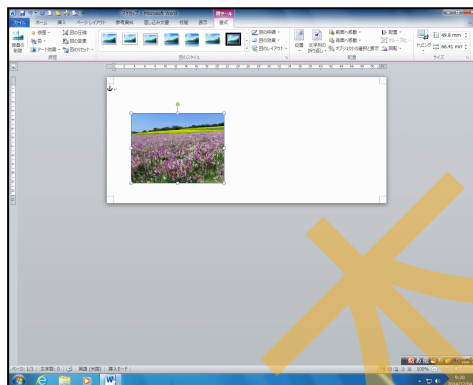
(4) 写真を移動する

◆挿入した写真を移動する方法をマスターしましょう。

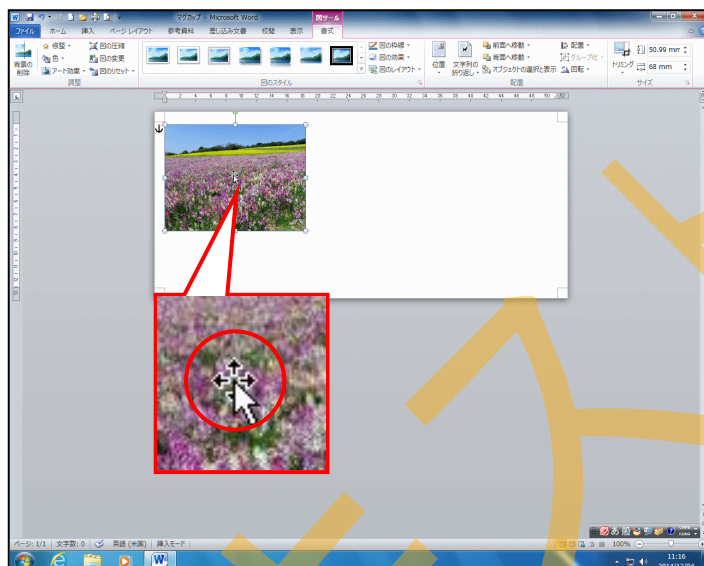
操作前



操作後

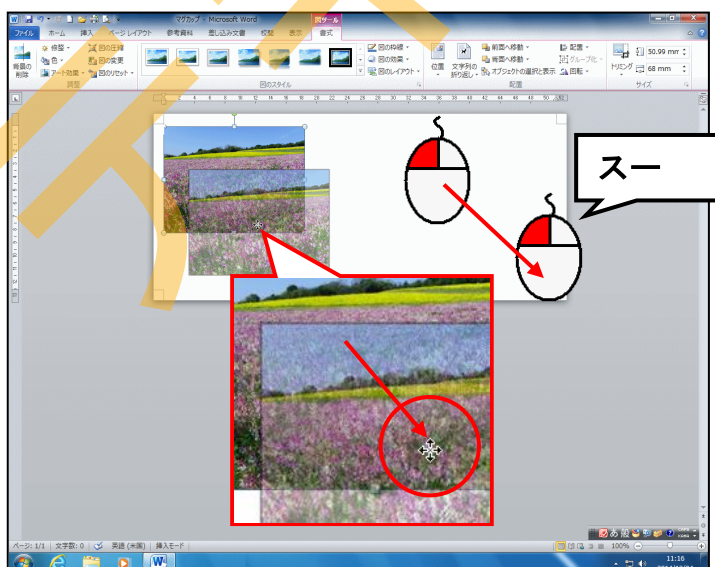


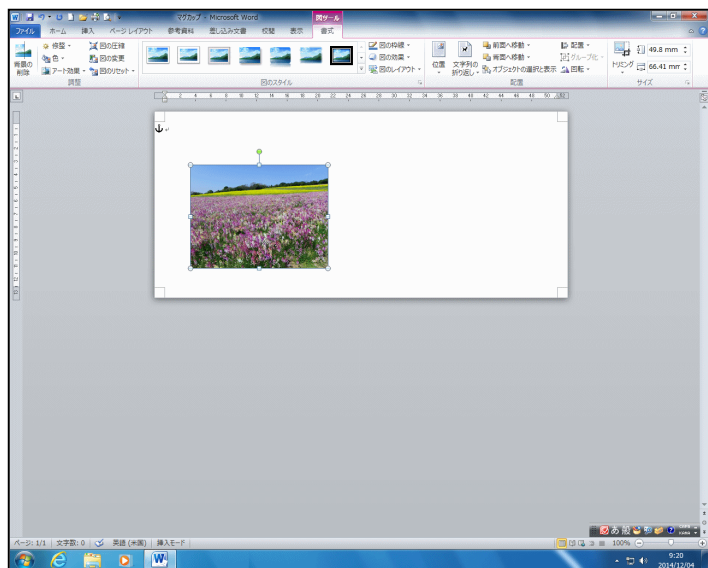
挿入した写真にポイントします。



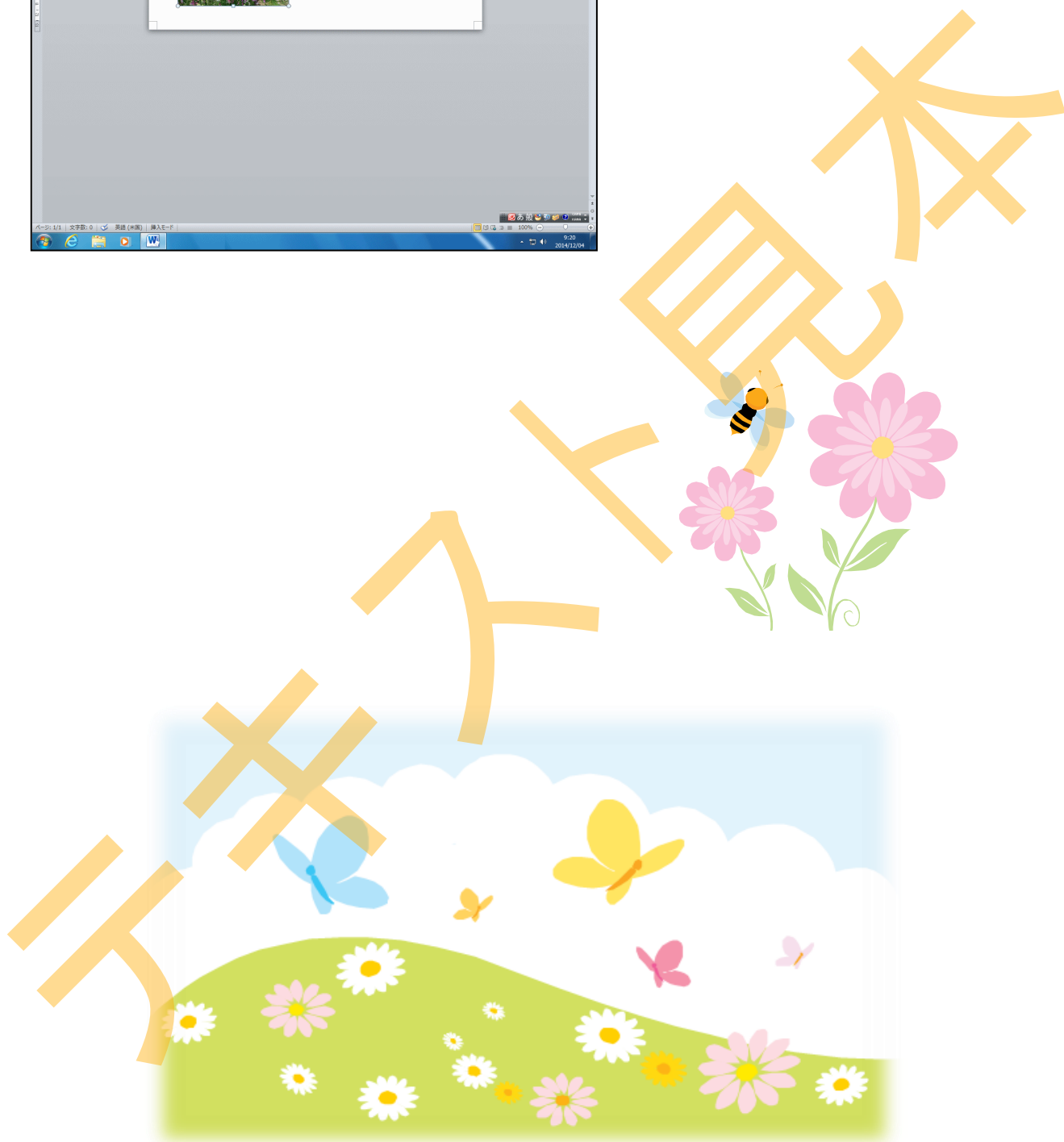
●写真にポイントすると、マウスポインターが  の形になります。

そのまま、右下に向かってドラッグします。





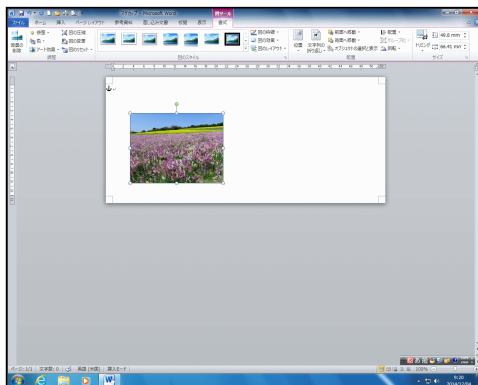
●マウスから指を離すと、写真の位置が確定します。



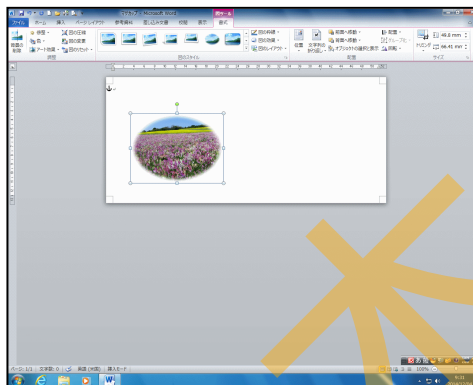
(5) 写真にスタイルを適用する

◆写真にスタイルを設定する方法をマスターしましょう。

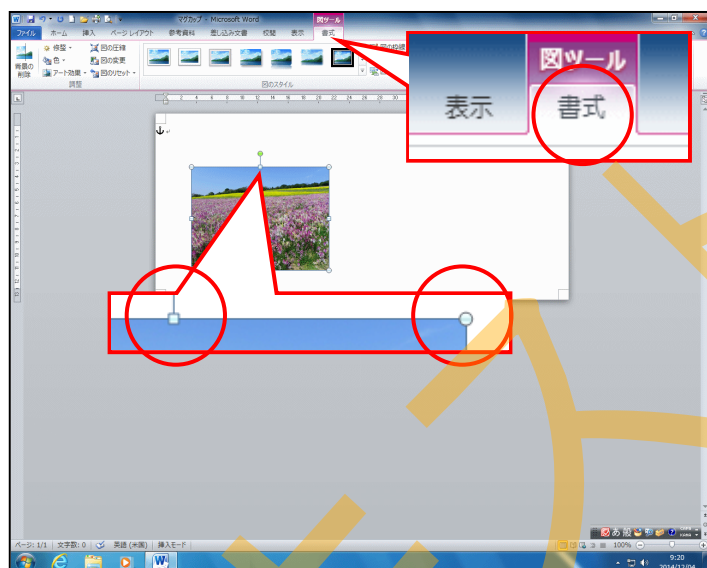
操作前



操作後

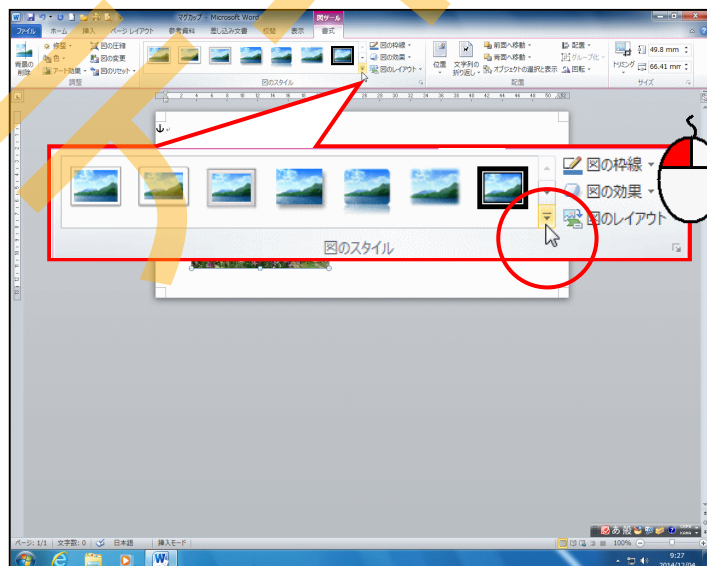


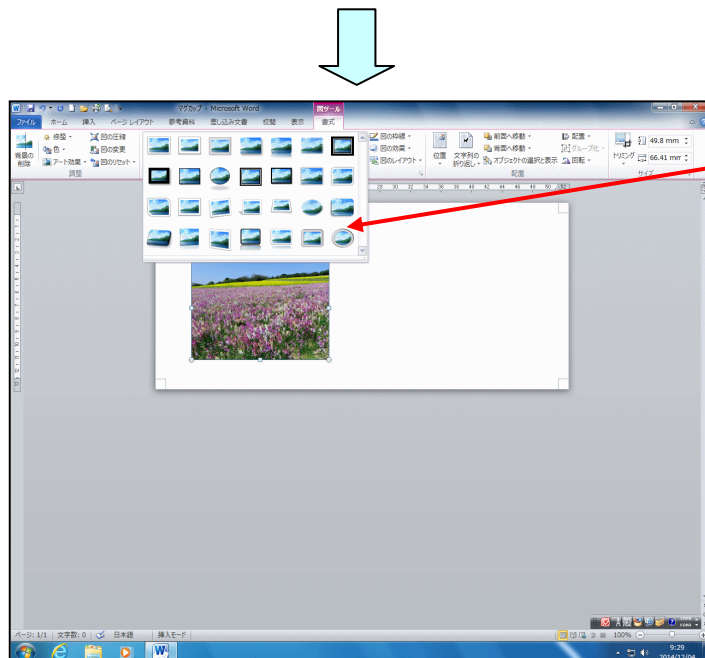
挿入した写真が選択されていること、[書式] タブが選択されていることを確認します。



●挿入した写真の周りに○や□（サイズ調整ハンドル）が表示されている場合は、写真が選択されています。選択されていない方は、写真にポイントし、マウスポインターが☞になったところで、クリックして選択しておきましょう。

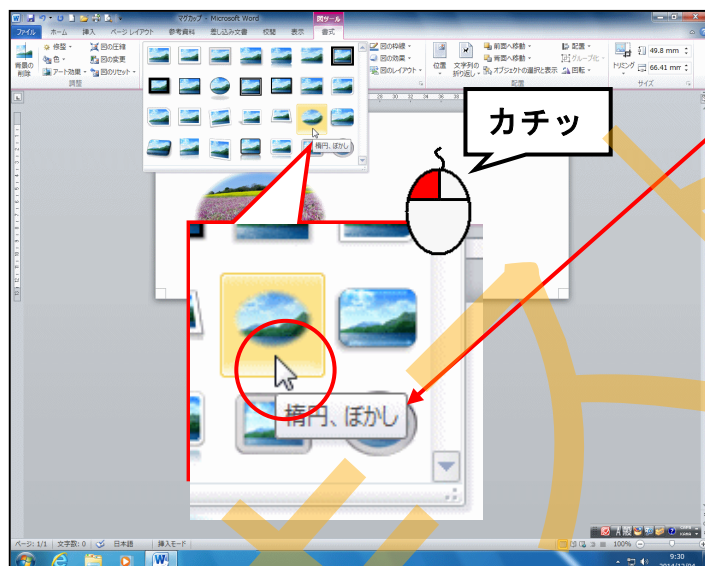
[図のスタイル] グループにある [その他] ボタンにポイントし、クリックします。



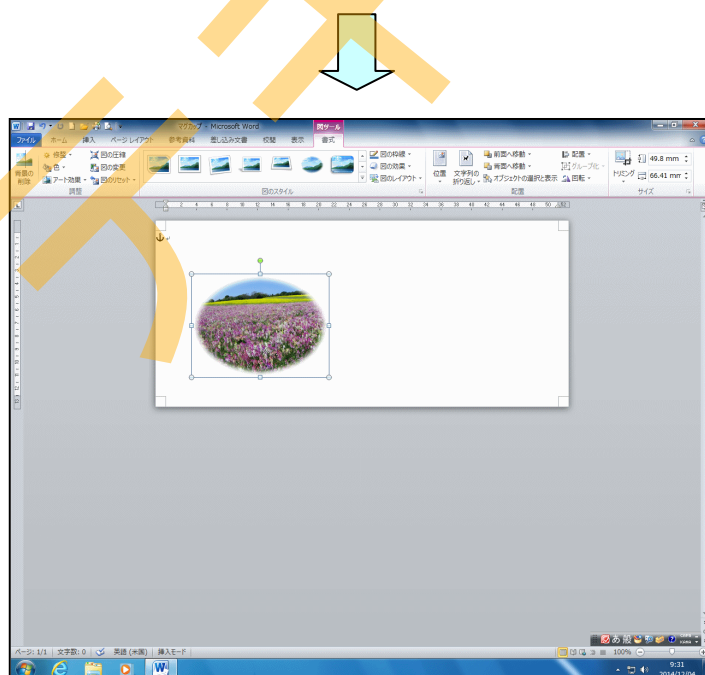


- [その他] ボタンをクリックすると、左のようにスタイルの一覧が表示されます。

表示された一覧の中から「楕円、ぼかし」にポイントし、クリックします。



- 目的のスタイルにポイントすると、左のようにスタイルの名前がポップヒントとして表示されます。

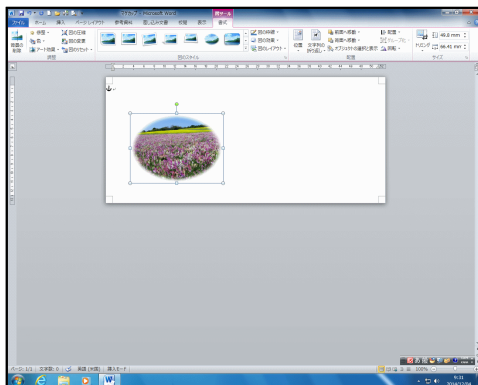


- 「楕円、ぼかし」をクリックすると、左のようにスタイルが設定されます。

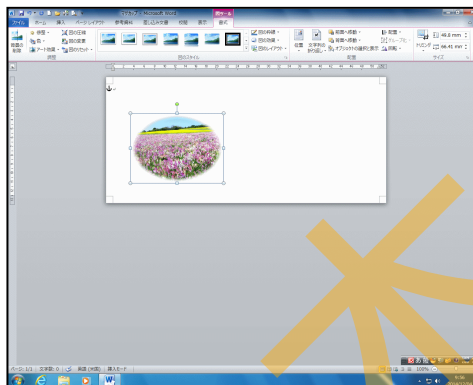
(6) 写真の明るさを修正する

◆写真を明るく修整する方法をマスターしましょう。

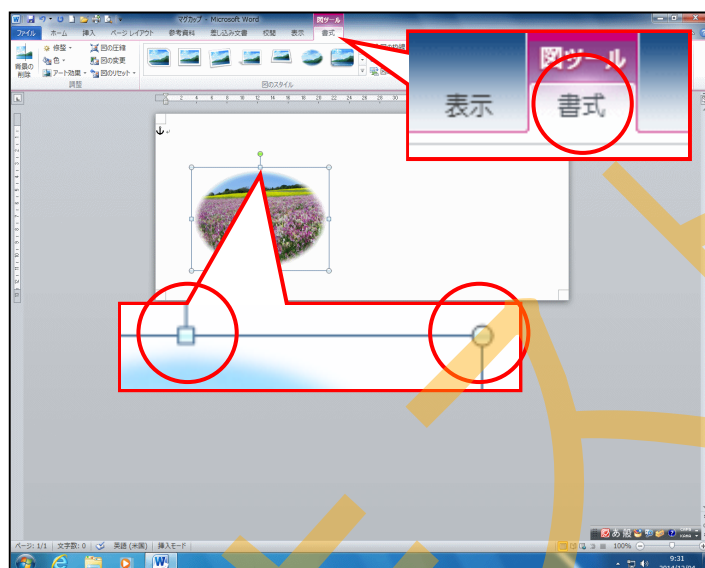
操作前



操作後

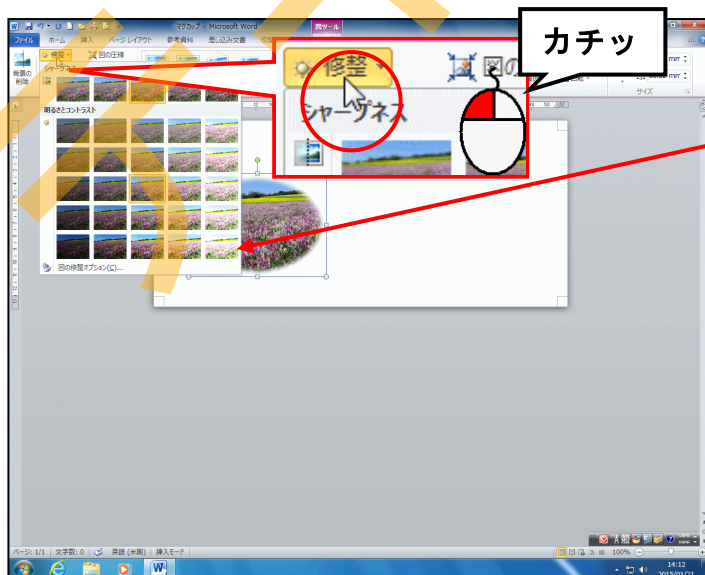


挿入した写真が選択されていること、[書式] タブが選択されていることを確認します。



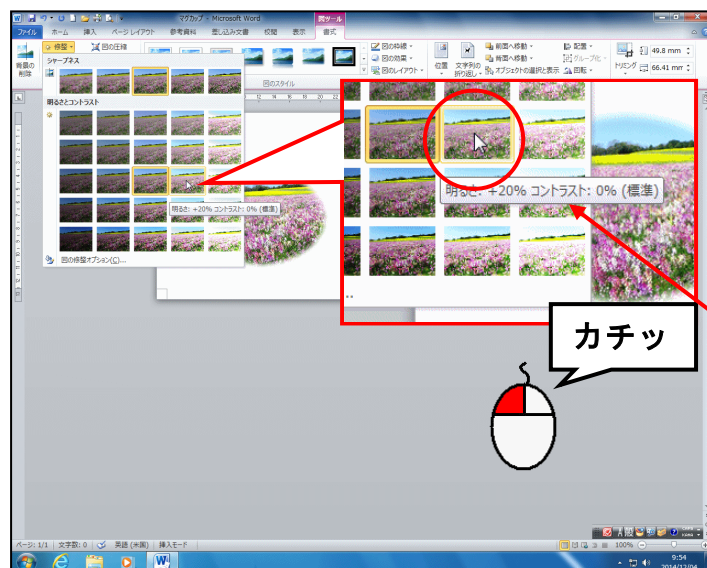
● 挿入した写真の周りに  や  (サイズ調整ハンドル) が表示されている場合は、写真が選択されています。選択されていない方は、写真にポイントし、マウスポインターが  になったところで、クリックして選択しておきましょう。

[調整] グループにある  修整 ▾ [修整] ボタンにポイントし、クリックします。

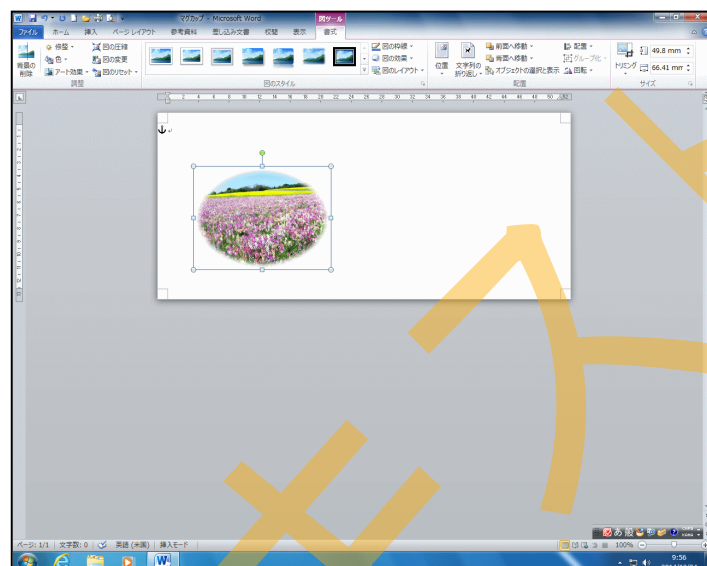


●  修整 ▾ [修整] ボタンをクリックすると、左のように写真を修整するための一覧が表示されます。

表示された一覧の中から「明るさ: +20% コントラスト: 0% (標準)」にポイントし、クリックします。



- 明るさの数値が大きくなると、写真が明るくなります。
- コントラストとは写真の最も暗い領域と最も明るい領域の差です。
- 目的の修正にポイントすると、左のように名前がポップヒントとして表示されます。



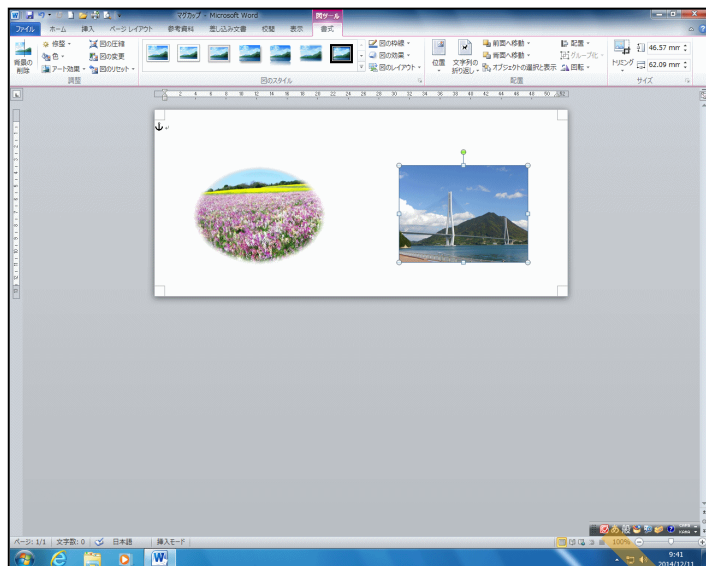
- 「明るさ: +20% コントラスト: 0% (標準)」をクリックすると、左のように写真が修整されます。

これまでの操作を繰り返し、もう一枚写真を挿入しましょう。

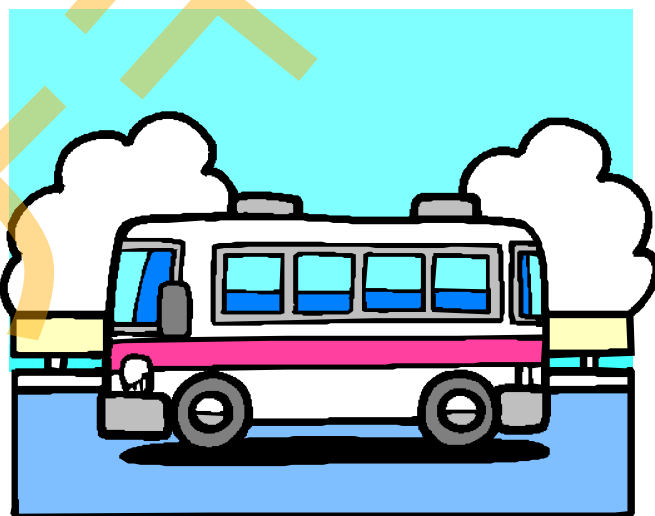
下の図を参考に写真を挿入します。

- 挿入箇所…………… 先頭にカーソルを移動して挿入してください
- 挿入写真…………… 「来島海峡大橋」
- 文字列の折り返し…………… 前面

※配置、大きさは下図を参考に変更してください。



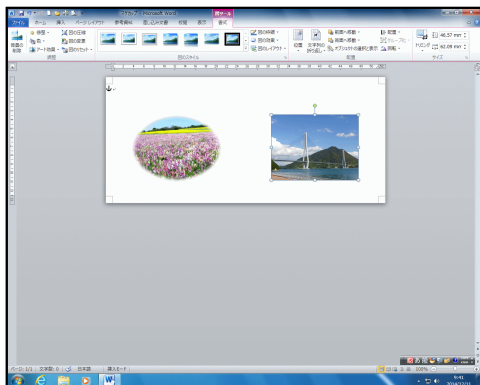
- 写真の挿入方法を忘れた方は、**P10（1）写真を挿入する**を参照してください。



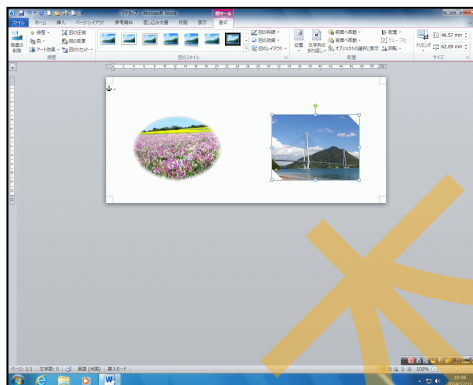
(7) 写真を図形に合わせてトリミングする

◆写真を図形に合わせてトリミングする方法をマスターしましょう。

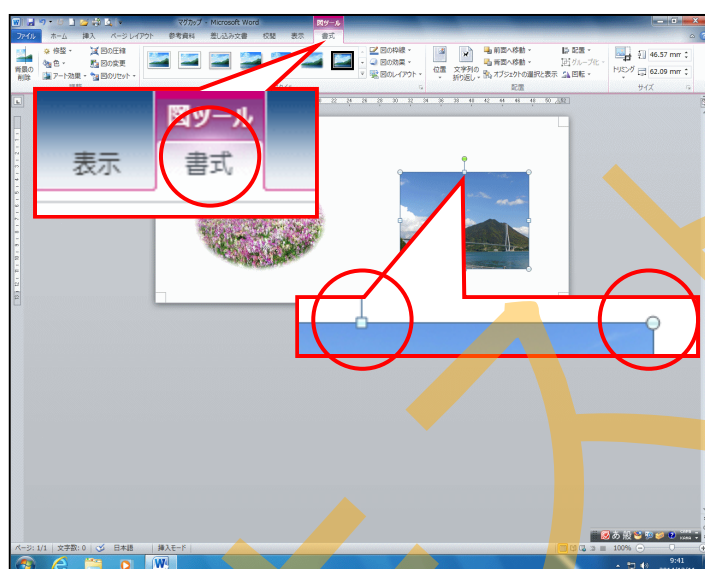
操作前



操作後

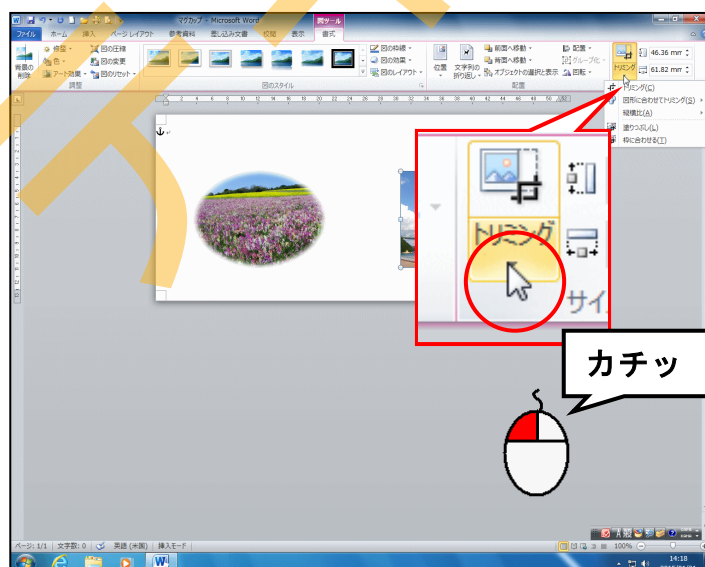


挿入した写真が選択されていること、[書式] タブが選択されていることを確認します。

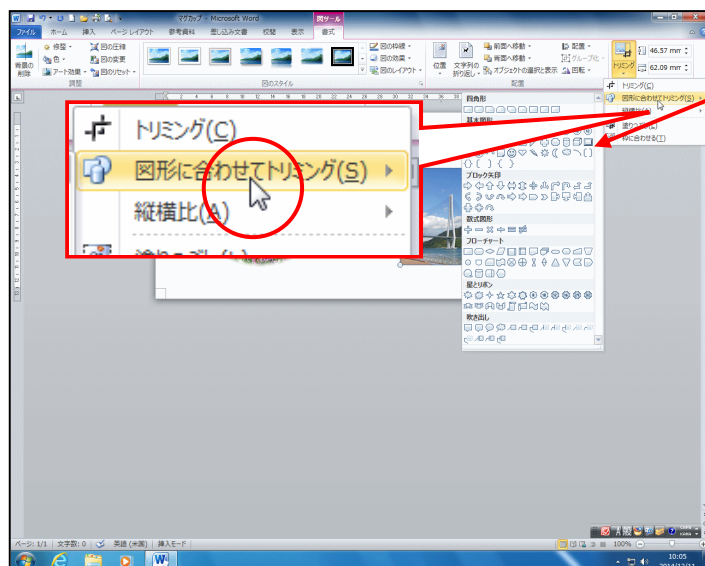


● 挿入した写真の周りに○や□(サイズ調整ハンドル)が表示されている場合は、写真が選択されています。選択されていない方は、写真にポイントし、マウスポインターが☞になったところで、クリックして選択しておきましょう。

[サイズ] グループにある **トリミング** [トリミング] ボタンにポイントし、クリックします。

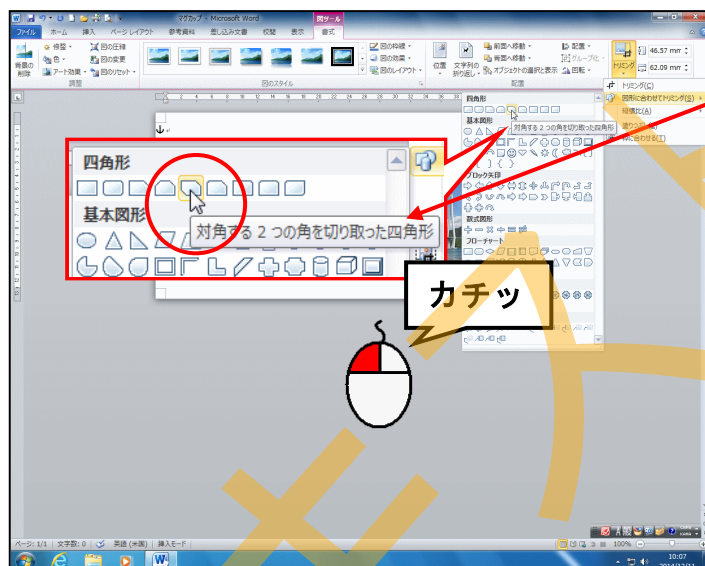


表示された一覧の中から「図形に合わせてトリミング(S)」にポイントします。

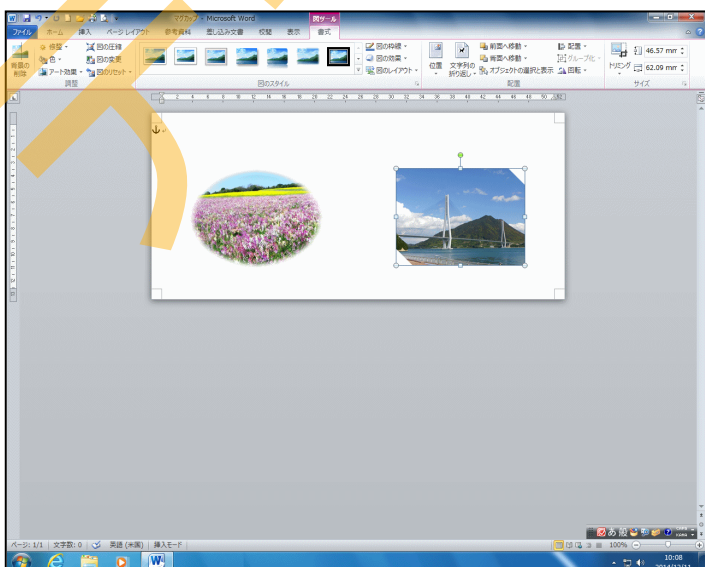


- 「図形に合わせてトリミング(S)」にポイントすると、左のようにトリミングできる図形の一覧が表示されます。

表示された図形一覧の「四角形」にある「対角する2つの角を切り取った四角形」にポイントし、クリックします。



- 目的の図形にポイントすると、左のように図形の名前がポップヒントとして表示されます。

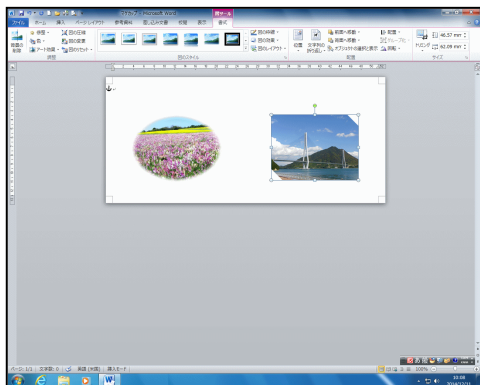


- 「対角する2つの角を切り取った四角形」をクリックすると、左のように写真が切り取られます。

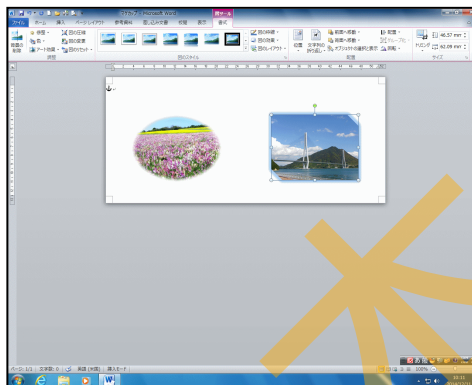
(8) 写真に図の効果を実用する

◆写真に図の効果を実用する方法をマスターしましょう。

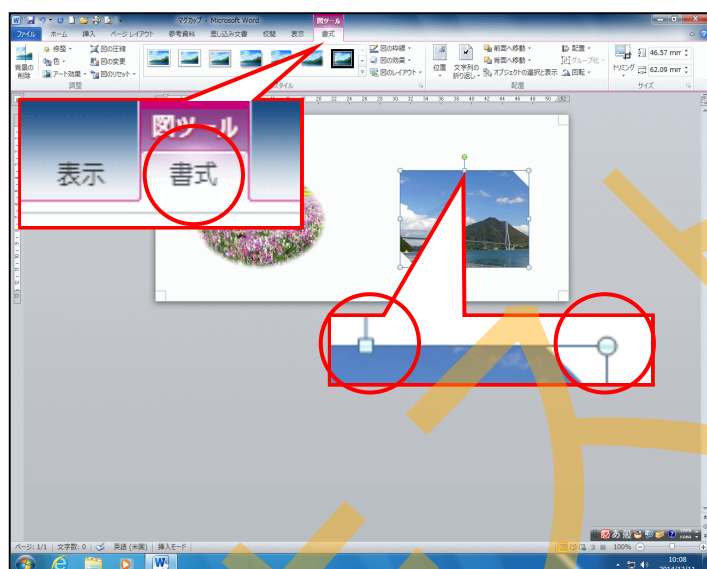
操作前



操作後

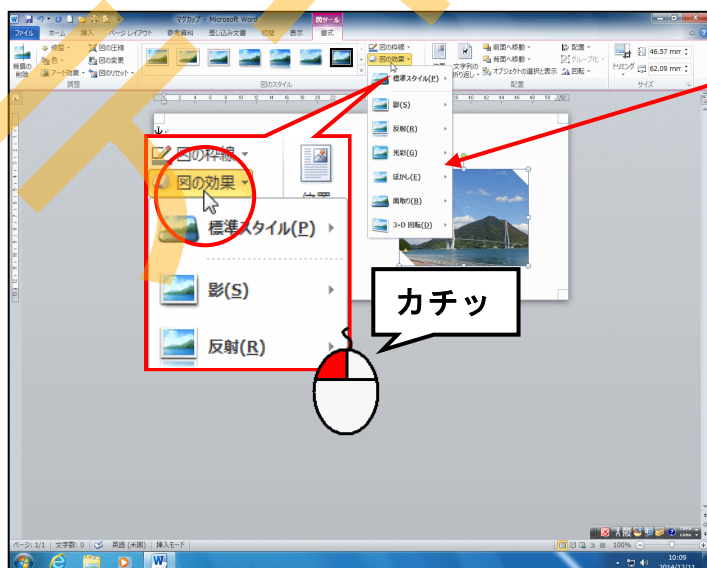


挿入した写真が選択されていること、[書式] タブが選択されていることを確認します。



● 挿入した写真の周りに  や  (サイズ調整ハンドル) が表示されていれば、写真が選択されています。選択されていない方は、写真にポイントし、マウスポインターが  になったところで、クリックして選択しておきましょう。

[図のスタイル] グループにある  図の効果・[図の効果] ボタンにポイントし、クリックします。



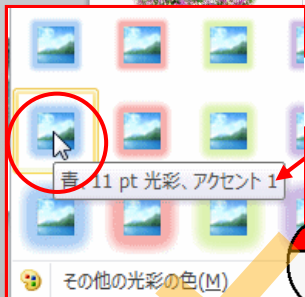
● [図の効果] をクリックすると、左のように写真に設定できる効果の一覧が表示されます。

表示された一覧の中から [光彩(G)] にポイントします。

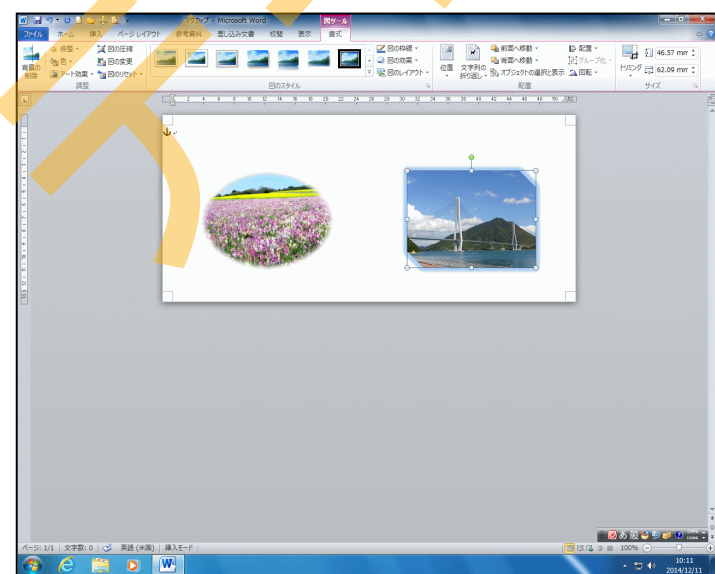


- **【光彩(G)】** にポイントすると、左のように光彩の効果の一覧が表示されます。

表示された一覧の中から「青、11pt 光彩、アクセント1」にポイントし、クリックします。



- 目的の光彩にポイントすると、左のように光彩の名前がポップヒントとして表示されます。



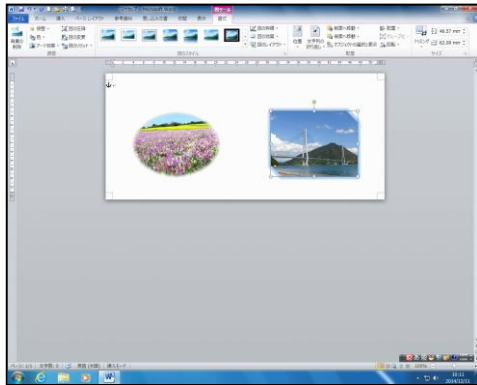
- 「青、11pt 光彩、アクセント 1」をクリックすると、左のように光彩の効果が設定されます。

4. テキストボックスの作成

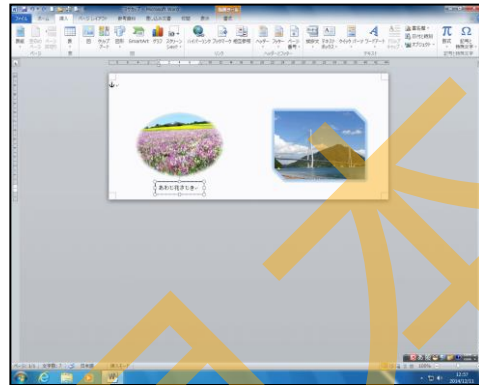
(1) テキストボックスの作成

◆テキストボックスを作成する方法をマスターしましょう。

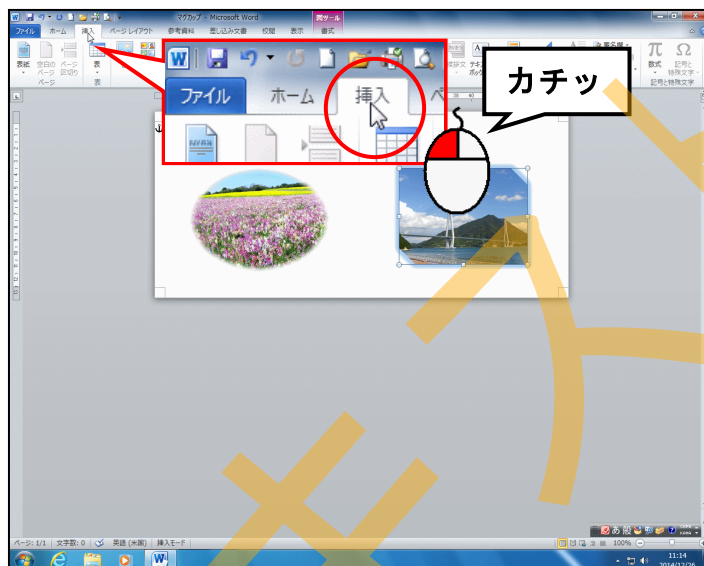
操作前



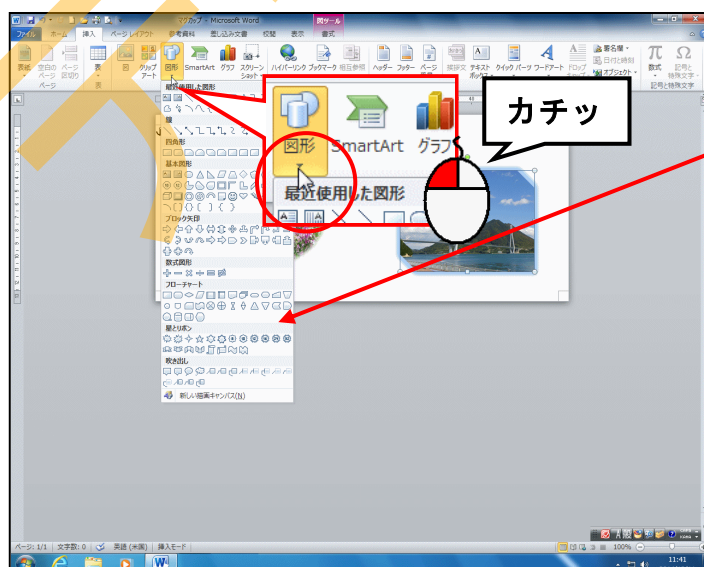
操作後



【挿入】タブにポイントし、クリックします。

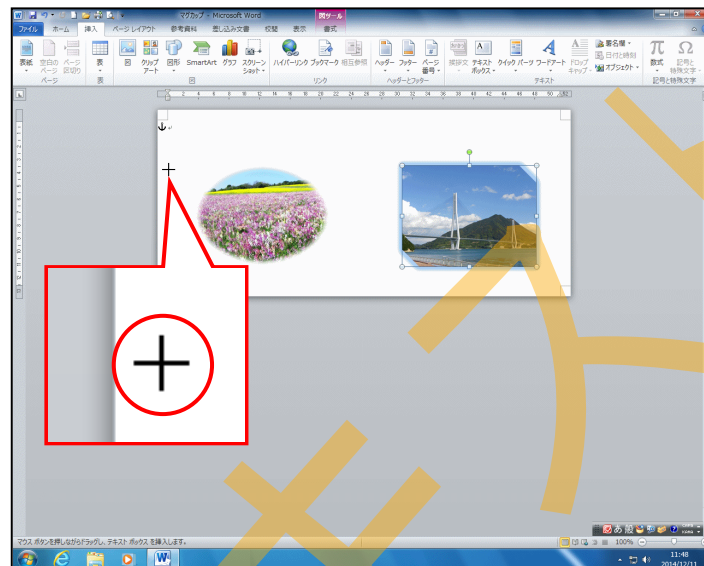
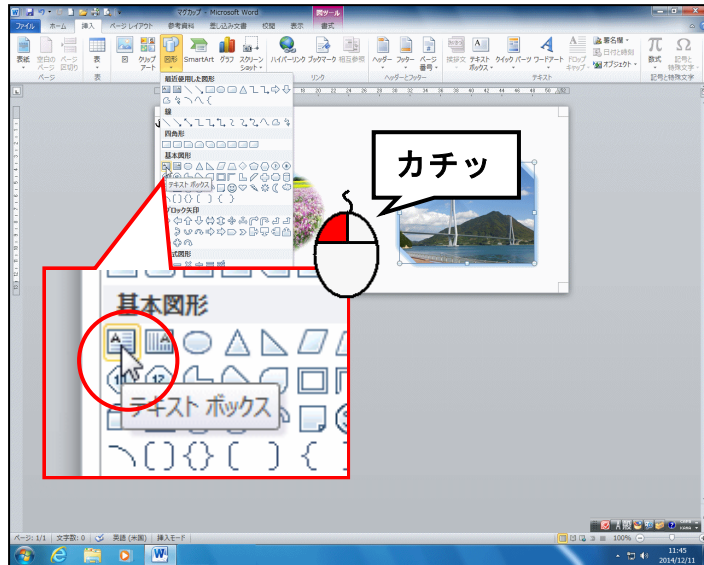


【図】グループにある【図形】ボタンにポイントし、クリックします。



- 【図形】ボタンをクリックすると、左のように描くことができる図形の一覧が表示されます。

表示された図形一覧の「基本図形」にある「テキストボックス」にポイントし、クリックします。



- 図形一覧の「最近使用した図形」に「テキストボックス」があれば、そちらをクリックしていただいても結構です。

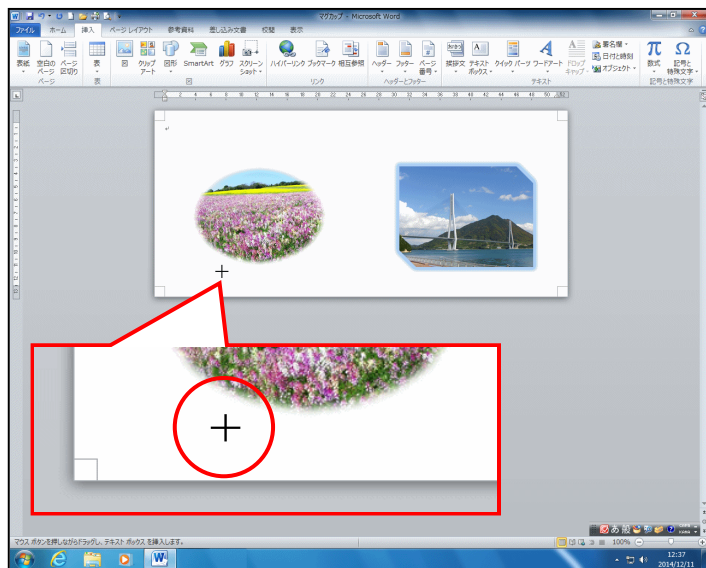
最近使用した図形



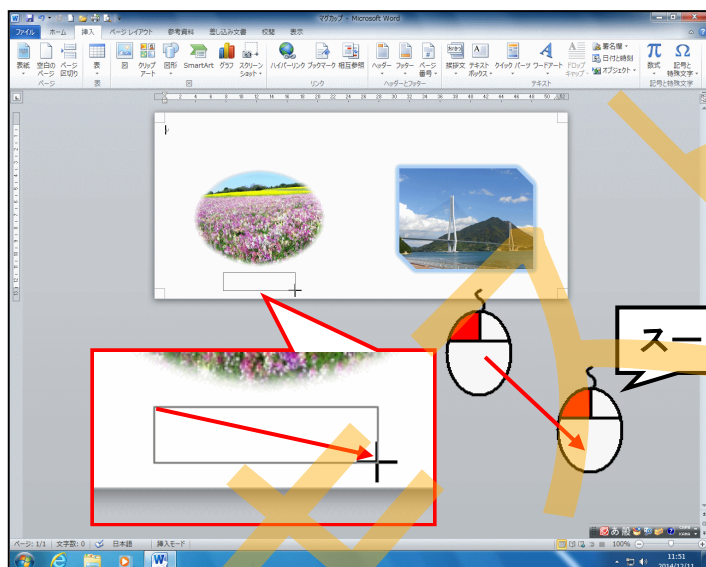
注意!

- 隣にある「縦書きテキストボックス」をクリックすると、縦書き用のテキストボックスが挿入されてしまうので、間違えないように注意しましょう。
- 「テキストボックス」をクリックし、マウスポインターをページ内に移動するとマウスポインターが+の状態になります。

マウスポインターが+になっていることを確認し、左側の「あわじ花さじき」の写真の左下にポイントします。

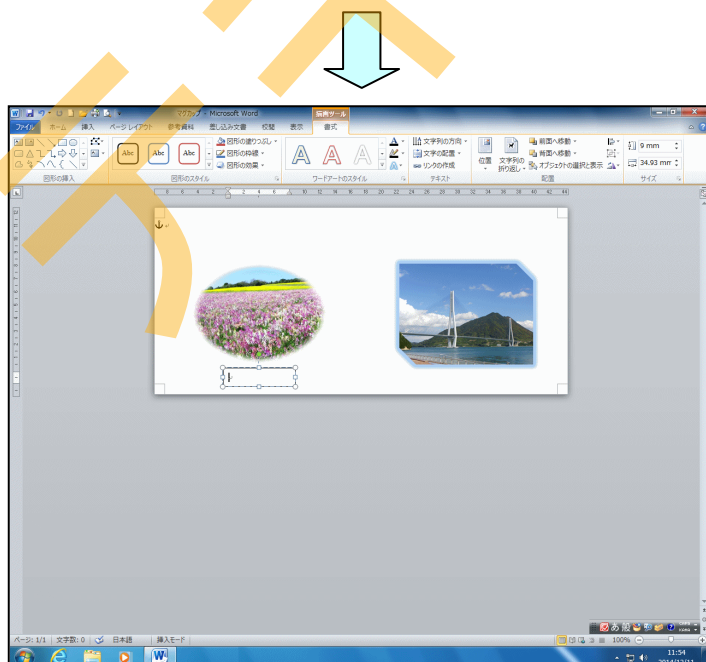


マウスの左ボタンを押して、右下に向かってドラッグします。



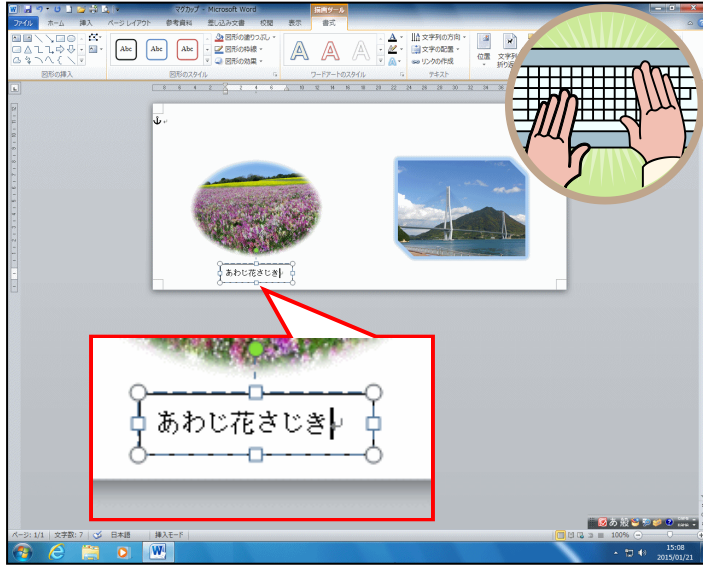
注意!

●クリックしてしまうと既定の大きさに描かれてしまいます。



●マウスから指を離れた時点で、テキストボックスが表示されます。

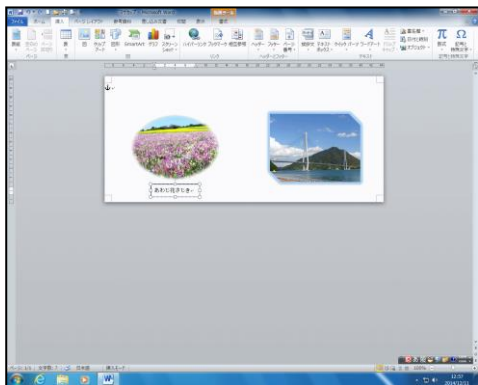
テキストボックスの中にカーソルが表示されていることを確認して、「あわじ花さじき」と文字を入力します。



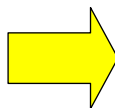
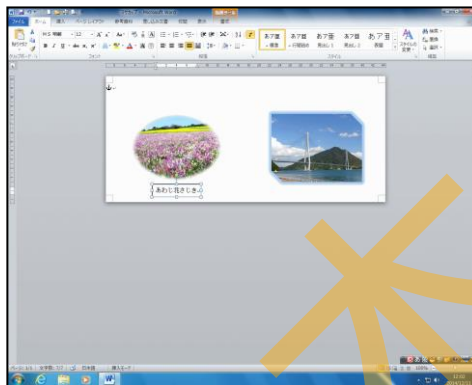
(2) テキストボックスの文字サイズの変更

◆テキストボックスの文字サイズを変更する方法をマスターしましょう。

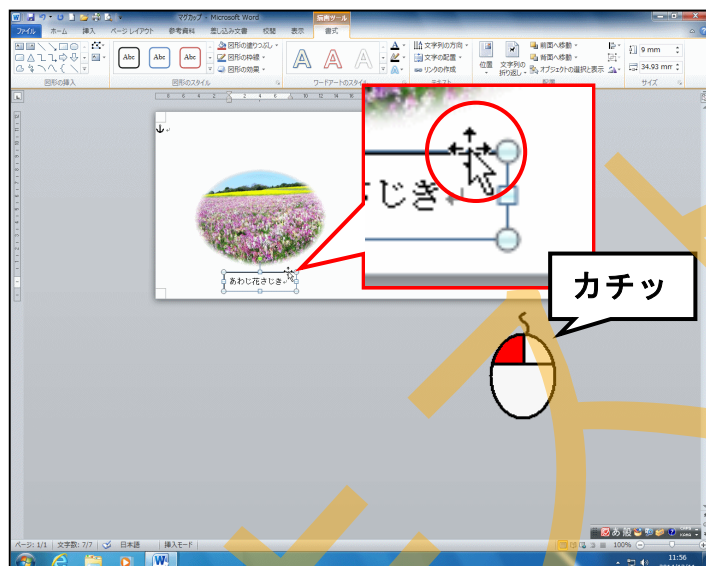
操作前



操作後



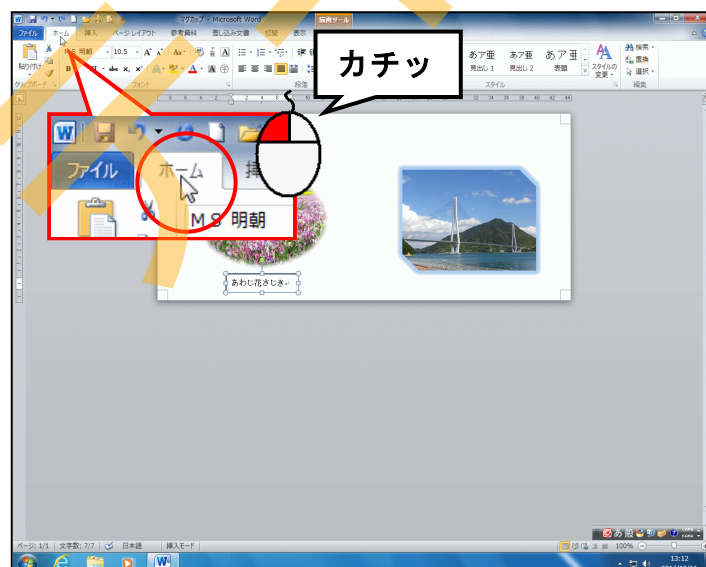
テキストボックスの枠線にポイントし、クリックします。



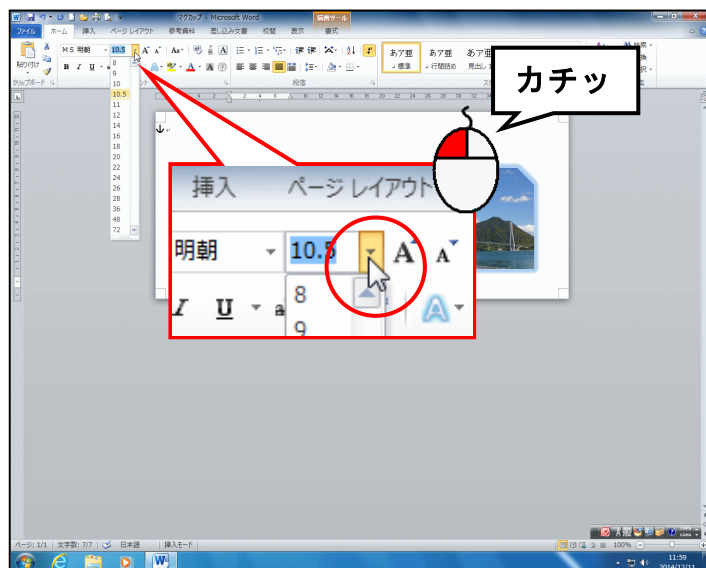
●テキストボックスの枠線にポイントすると、マウスポインターが  に変わります。

●テキストボックスの枠線をクリックした時点で、点線の状態から実線の状態に変わります。

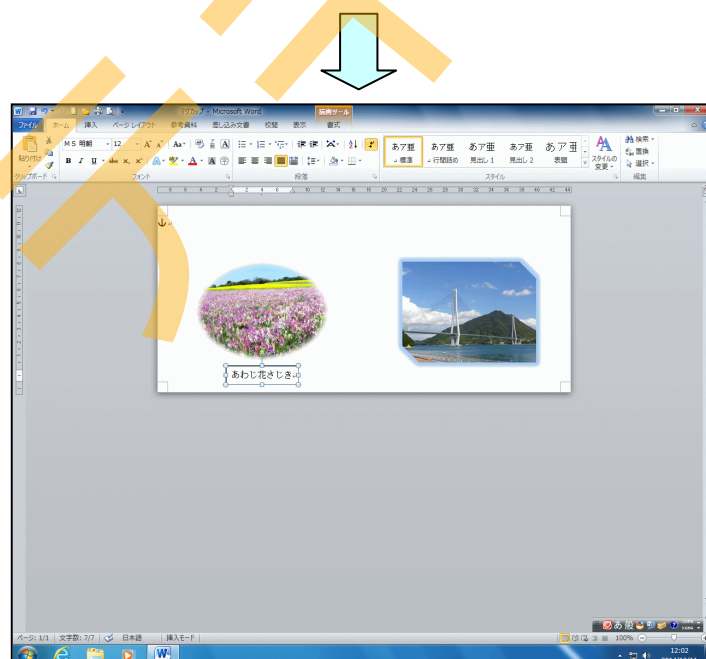
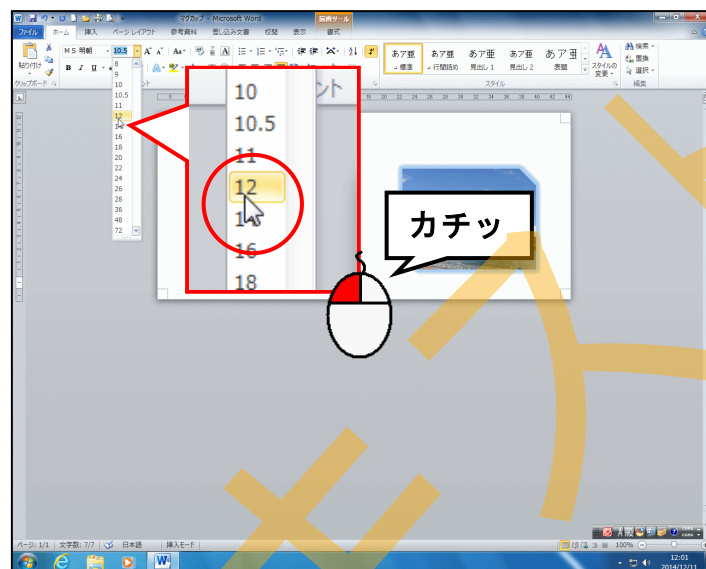
[ホーム] タブにポイントし、クリックします。



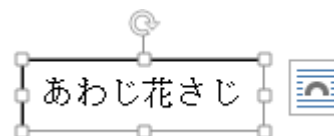
「フォント」グループ内にある 10.5 [フォントサイズ] ボックスの▼にポイントし、クリックします。



表示されたサイズから「12」にポイントし、クリックします。



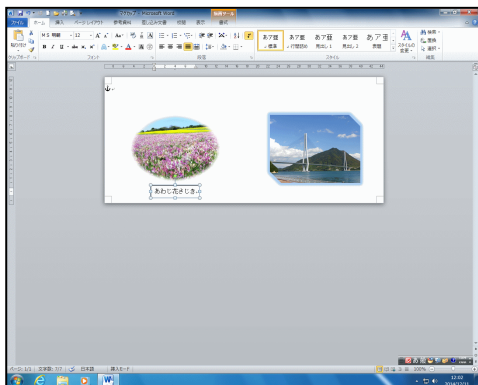
- 「12」をクリックすると、左のようにフォントサイズが変わります。
- 文字サイズを「12」にしたことで、下図のようにテキストボックスに文字が入りきらなくなった方は、写真の大きさを変更したときと同じ要領で、テキストボックスを大きくして、文字を表させましょう。



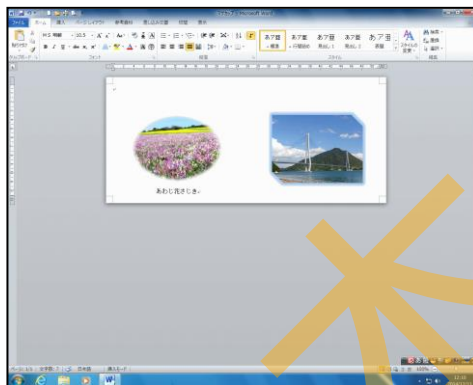
(3) テキストボックスの枠線を非表示にする

◆テキストボックスの枠線を非表示にする方法をマスターしましょう。

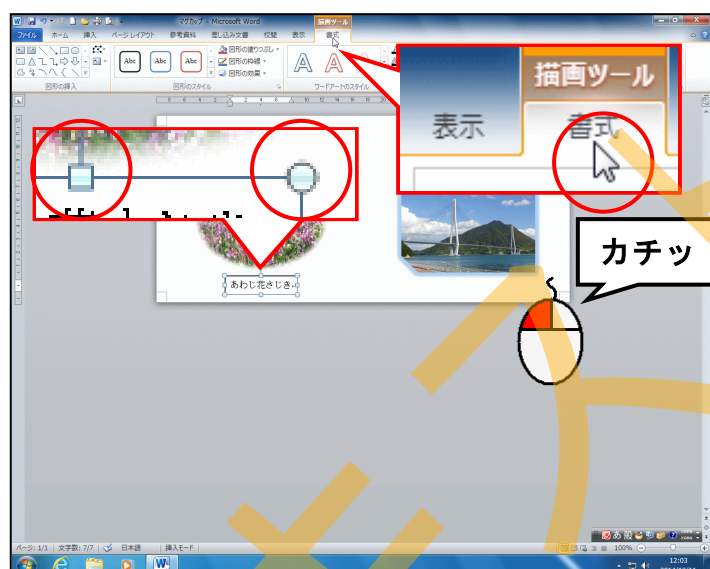
操作前



操作後

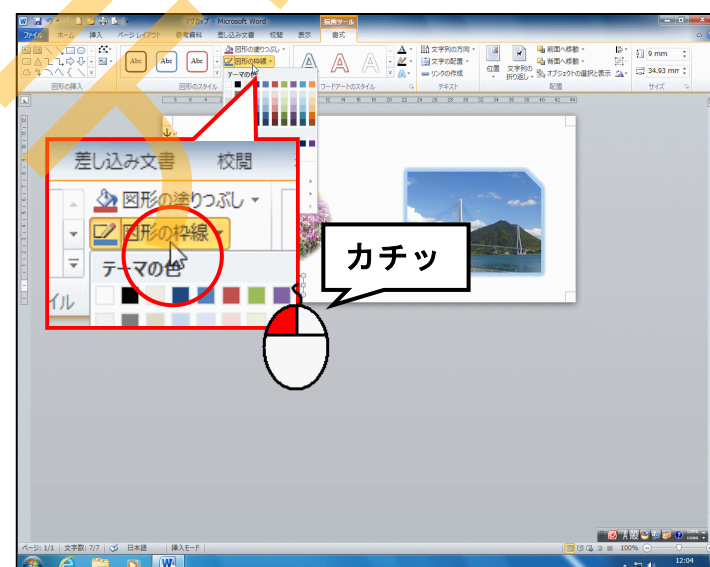


テキストボックスが選択されていることを確認して、[書式] タブにポイントし、クリックします。



●挿入した写真の周りに ● や □ (サイズ調整ハンドル) が表示されている場合は、写真が選択されています。選択されていない方は、写真にポイントし、マウスポインターが  になったところで、クリックして選択しておきましょう。

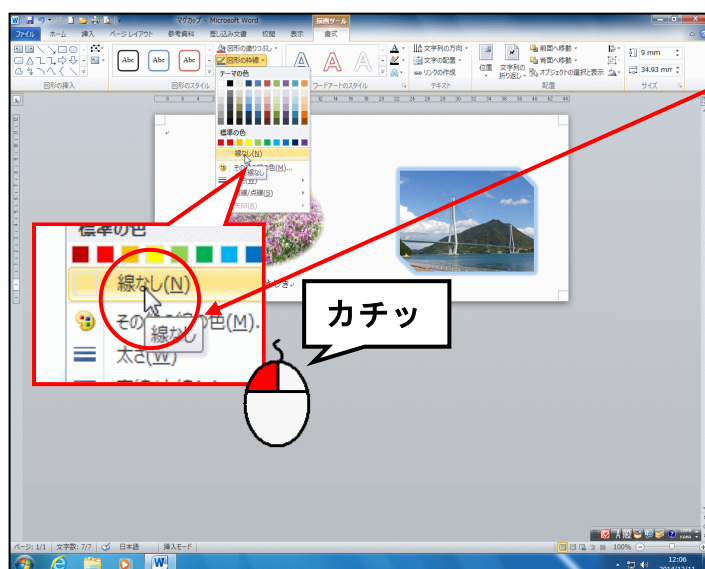
[図形のスタイル] グループにある  図形の枠線 ▾ [図形の枠線] ボタンにポイントし、クリックします。



注意!

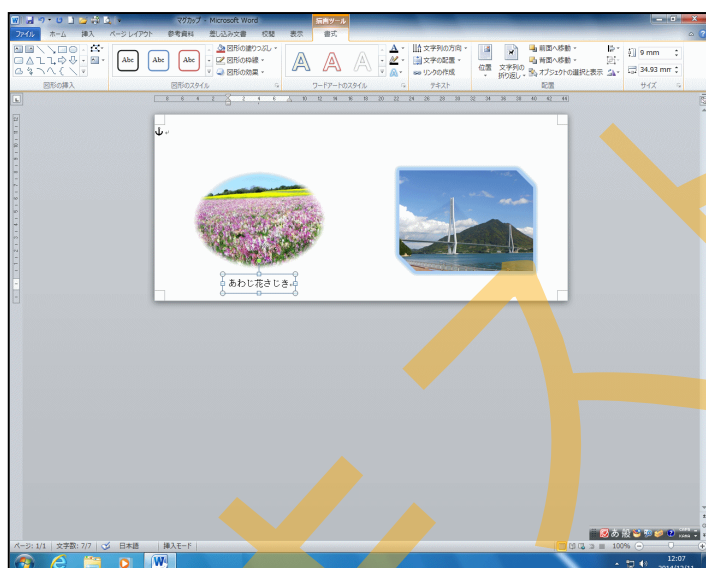
●  をクリックすると、枠線に関するメニューが表示されないなので  図形の枠線 ▾ をクリックしましょう。

表示された一覧から「線なし(N)」にポイントし、クリックします。

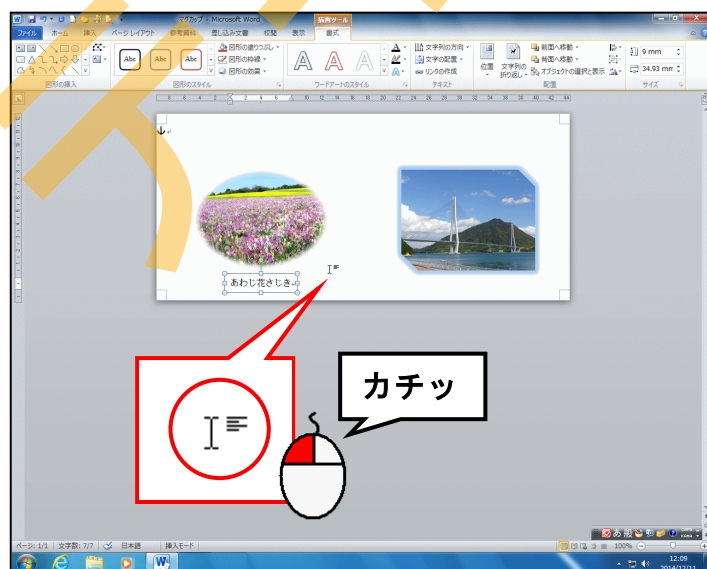


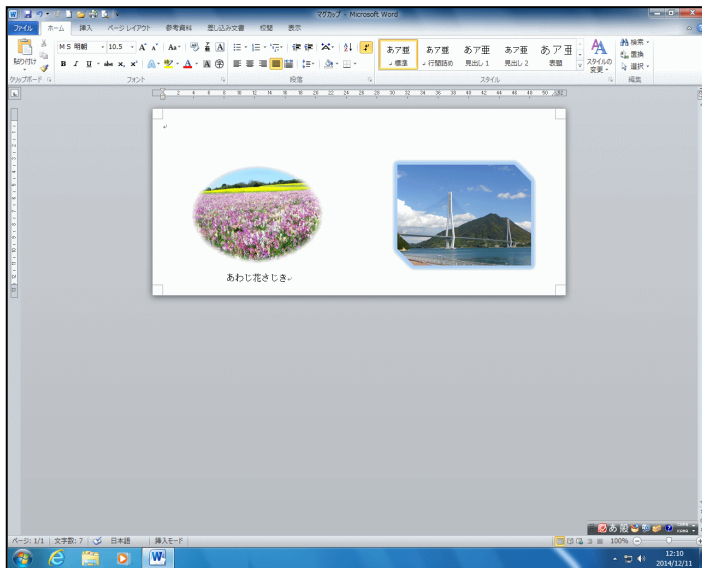
●目的の色にポイントすると、左のように色の名前がポップヒントとして表示されます。

●図形の枠線を消したい場合は、「線なし(N)」をクリックします。



テキストボックス以外の場所にポイントし、クリックします。





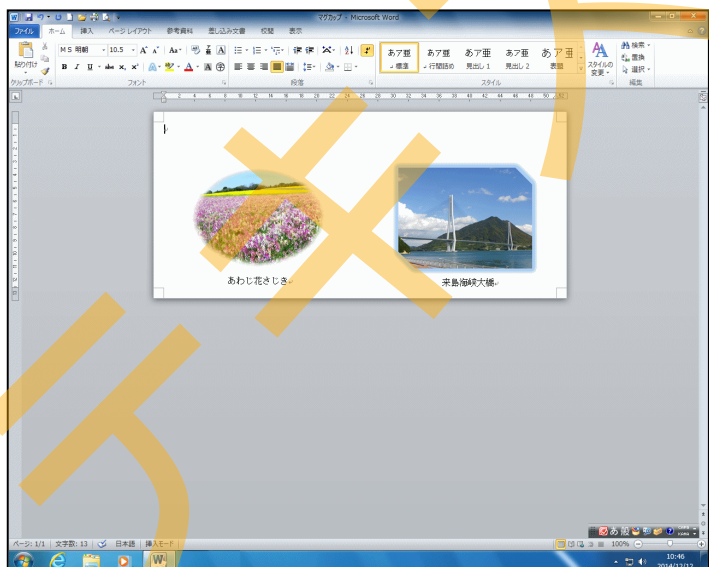
- [線なし(N)] をクリックすると、左のようにテキストボックスの枠線が非表示になります。

これまでの操作を繰り返し、もう一つテキストボックスを作成しましょう。

下の図を参考にテキストボックスを作成します。

- 挿入箇所…………… 右側の写真の下
- 挿入文字…………… 「来島海峡大橋」
- フォントのサイズ…………… 12pt
- テキストボックスの枠線…………… 線なし

※配置は下図を参考に変更してください。



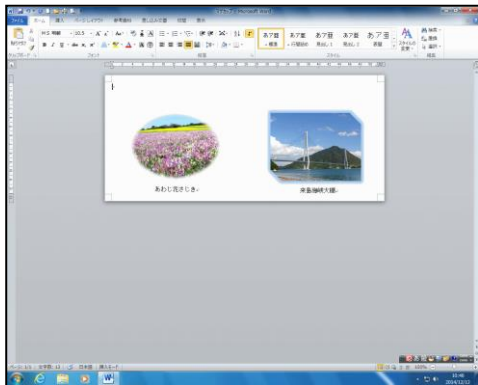
- テキストボックスの作成方法を忘れた方は、P29 (1) テキストボックスの作成を参照してください。

5. ワードアートの挿入

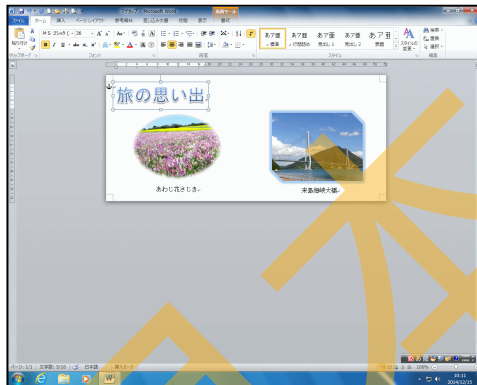
(1) ワードアートの挿入

◆ワードアートを挿入する方法をマスターしましょう。

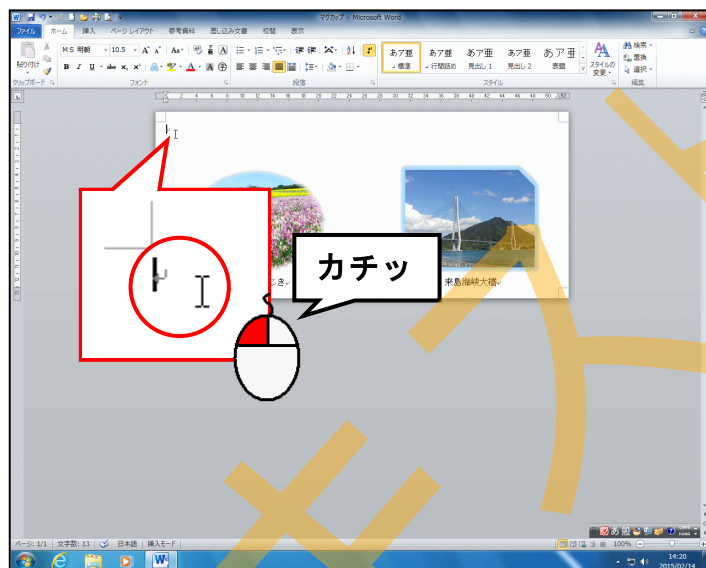
操作前



操作後

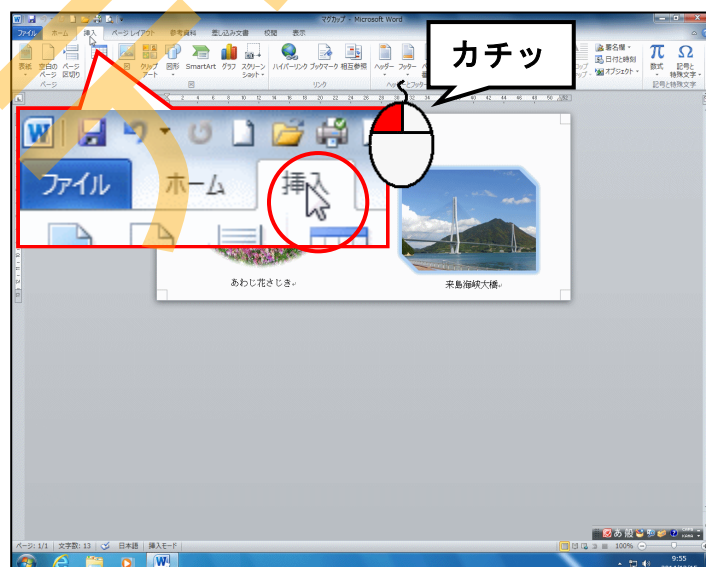


下図を参考にマウスポインターが **I** になる位置でクリックします。



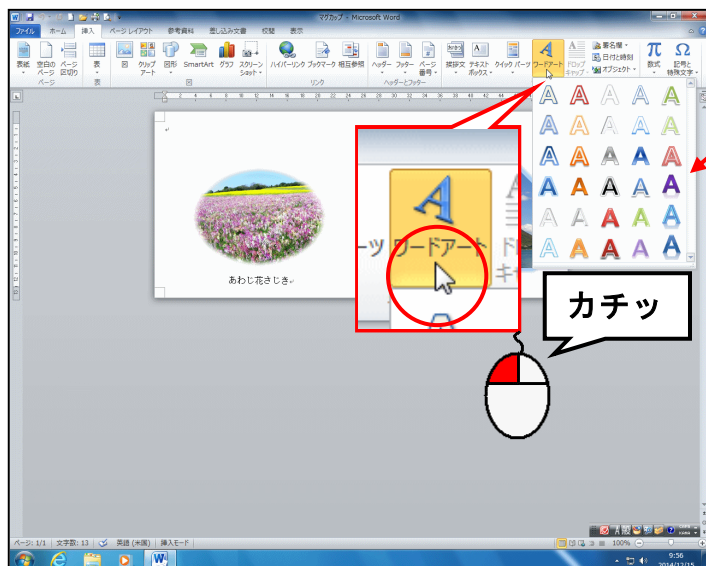
- 「ワードアート」は、カーソルのある位置に挿入されます。

【挿入】タブにポイントし、クリックします。



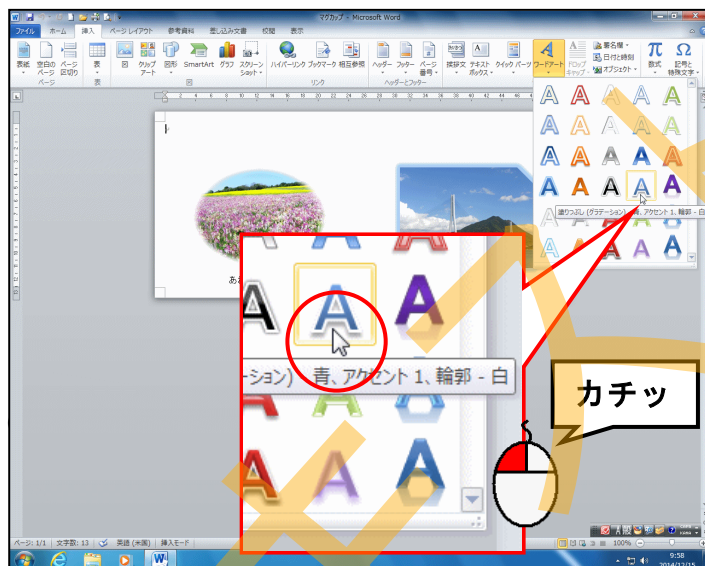
- 【挿入】タブをクリックすると、グループ、ボタンの内容が変わります。

【テキスト】グループにある **A** 【ワードアート】 ボタンにポイントし、クリックします。



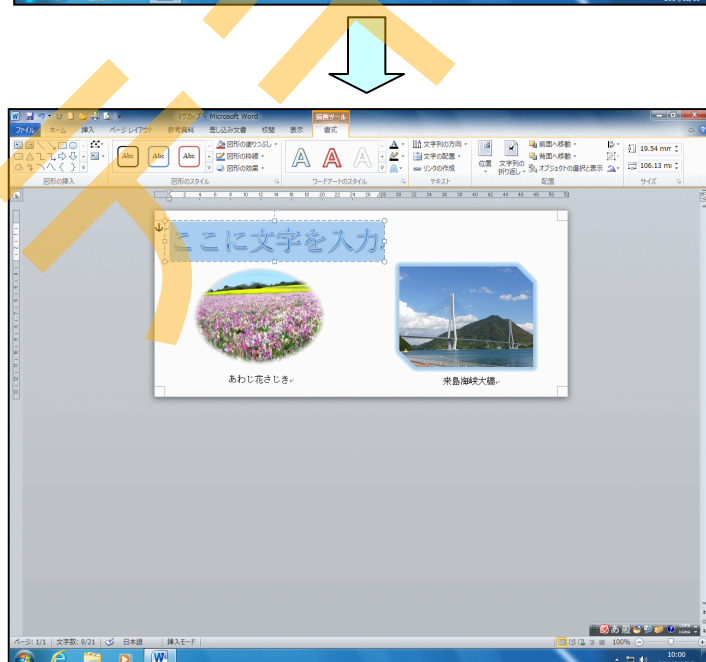
- **A** 【ワードアート】 ボタンをクリックすると、左のように【ワードアートギャラリー】が表示されます。

表示された【ワードアートギャラリー】の、「塗りつぶし（グラデーション）-青、アクセント1、輪郭-白」（左から4列目の上から4行目）にポイントし、クリックします。



- 挿入したいスタイルの【ワードアートギャラリー】にマウスポインターを合わせて少し待つと、下のようなメッセージが表示されます。（下の図は、左から4列目の上から4行目にポイントしたものです）

塗りつぶし（グラデーション）- 青、アクセント1、輪郭 - 白

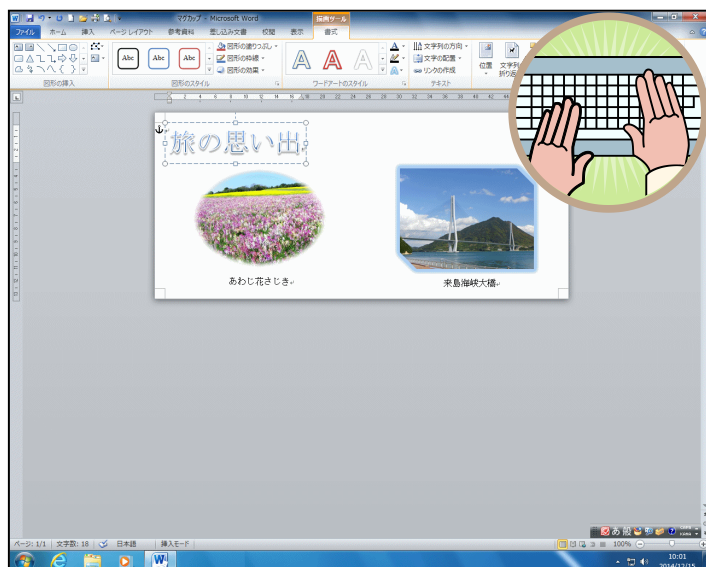


注意!

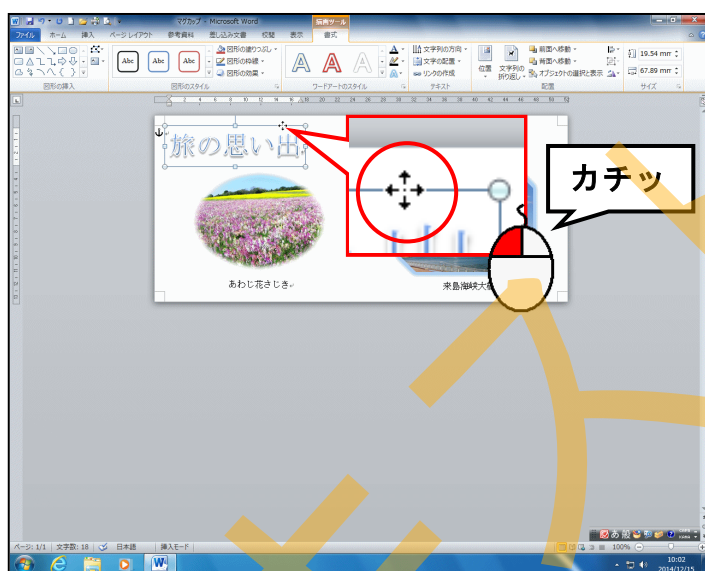
- 「塗りつぶし（グラデーション）- 青、アクセント1、輪郭-白」をクリックすると、左のように文書内にワードアートが挿入され、「ここに文字を入力」が選択された状態になっています。この状態で最初の文字を入力すると、選択された文字は消えてなくなります。

次の操作で文字を入力するため、クリックして選択を解除しないように注意しましょう。

「旅の思い出」と入力します。

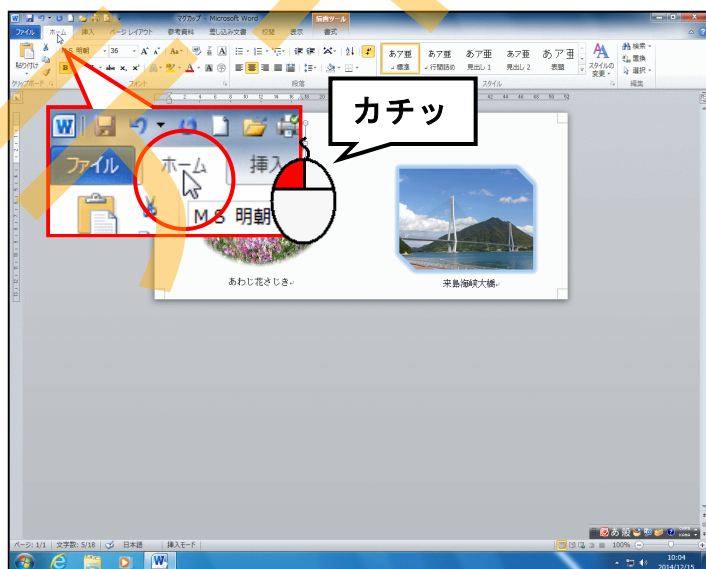


ワードアートの枠線にポイントし、クリックします。



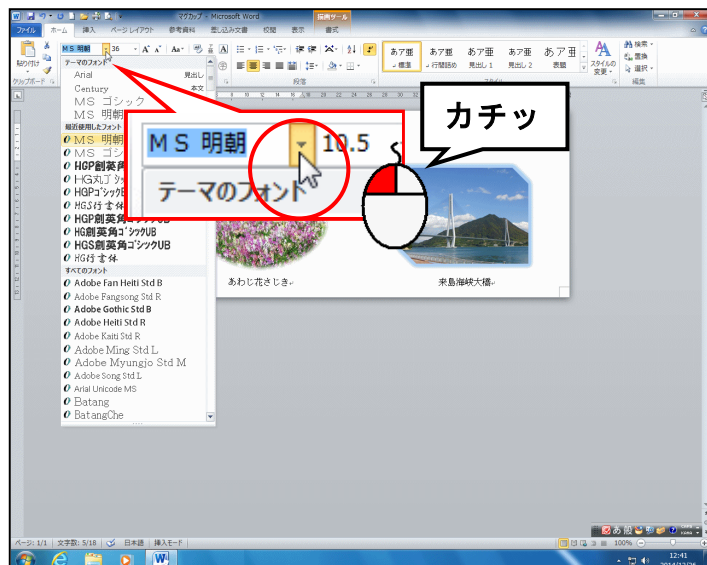
- ワードアートの枠線にポイントすると、マウスポインターが  に変わります。
- ワードアートの枠線をクリックした時点で、点線の状態から直線の状態に変わります。

【ホーム】タブにポイントし、クリックします。

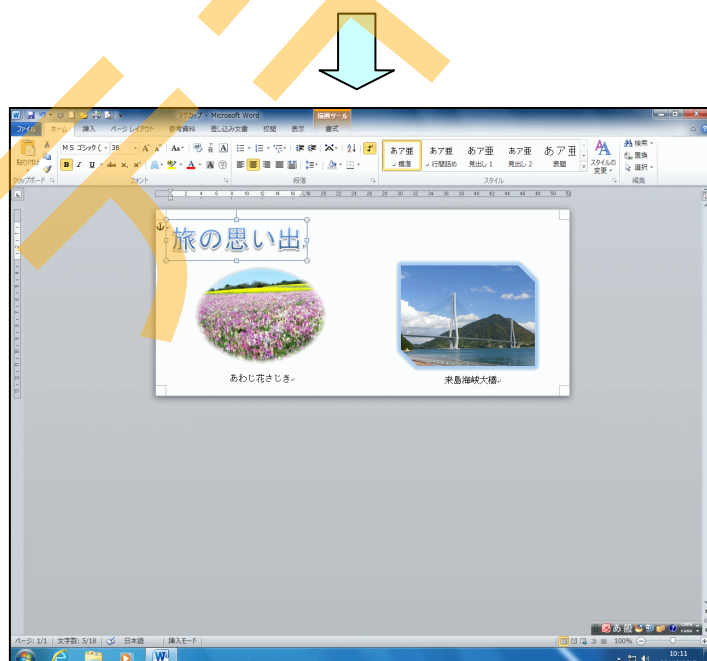
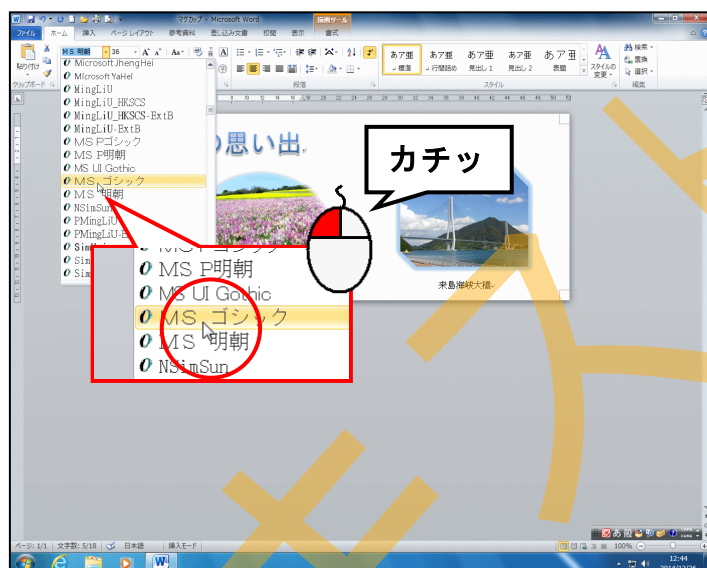


- 【ホーム】タブをクリックすると、グループ、ボタンの内容が変わります。

「[フォント] グループ内にある MS 明朝 (本) [フォント] ボックスの▼にポイントし、クリックします。



表示された一覧から「MS ゴシック」にポイントし、クリックします。

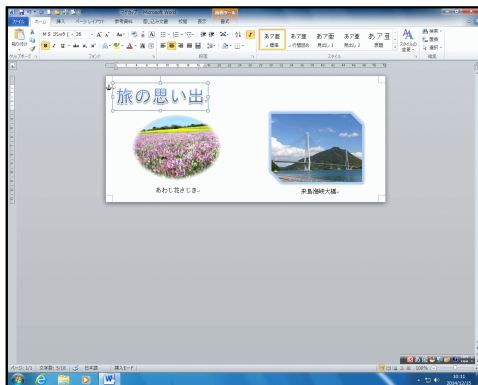


- 「MS ゴシック」をクリックすると、左のようにフォントが変わります。

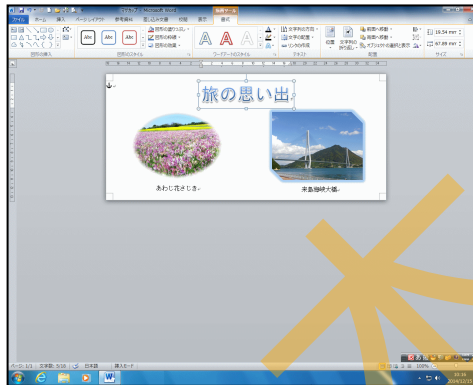
(2) ワードアートを中央に配置する

◆ワードアートを左右中央に配置する方法をマスターしましょう。

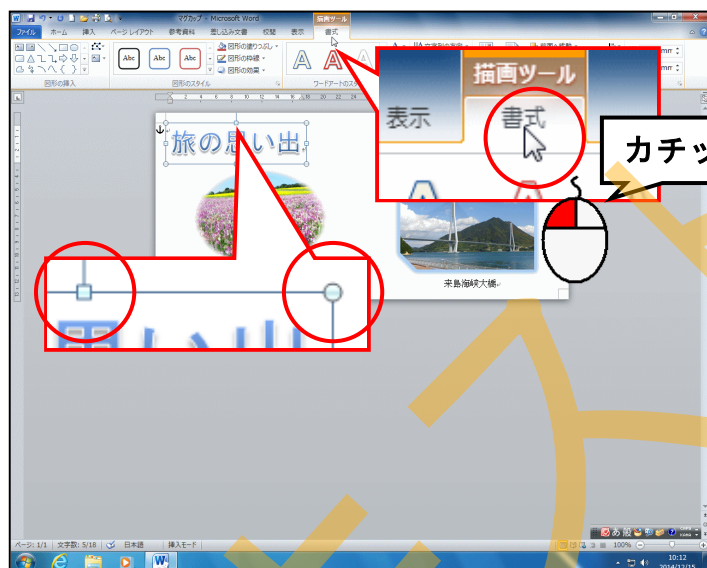
操作前



操作後

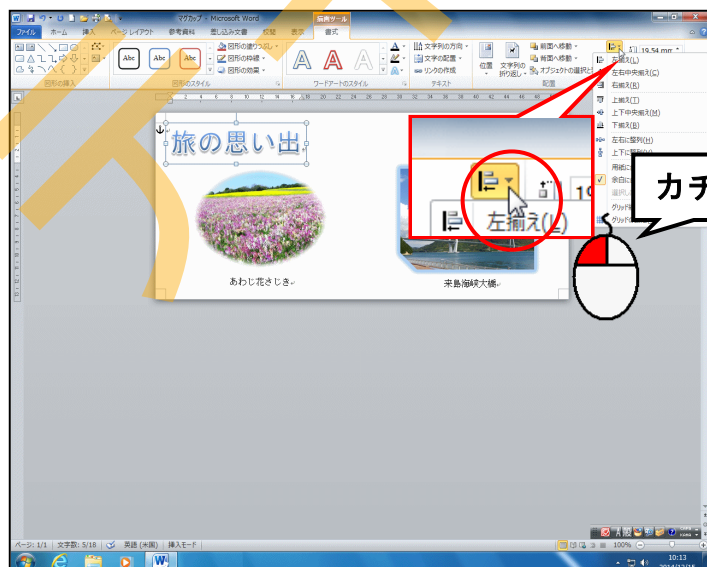


ワードアートが選択されていることを確認して、[書式] タブにポイントし、クリックします。

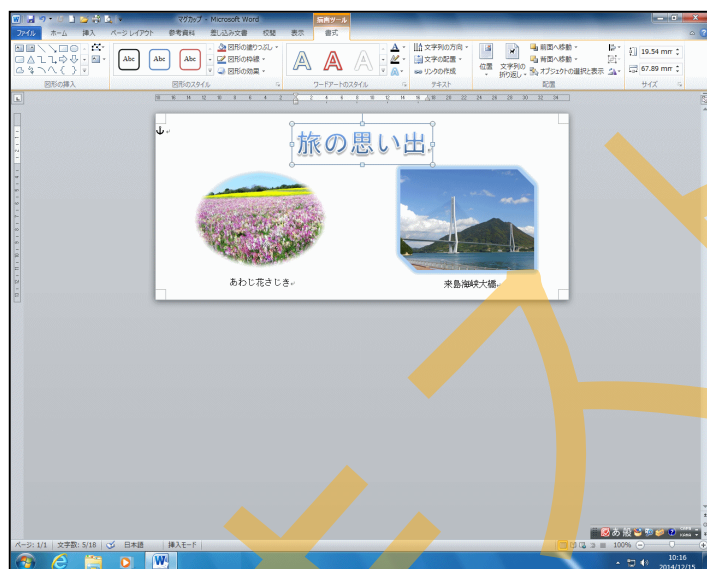
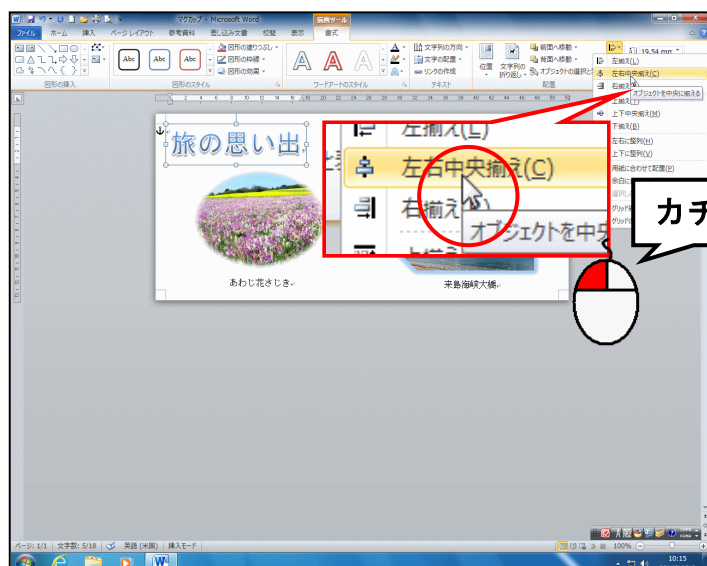


● 挿入したワードアートの周りに ● や □ (サイズ調整ハンドル) が表示されていれば、ワードアートが選択されています。選択されていない方は、ワードアートにポイントし、マウスポインターが  になったところで、クリックして選択しておきましょう。

[配置] グループにある  [配置] ボタンにポイントし、クリックします。



表示された一覧から「左右中央揃え(C)」にポイントし、クリックします。



- 「左右中央揃え(C)」をクリックした時点で、ワードアートが用紙の水平方向の中央に配置されます。

注意!

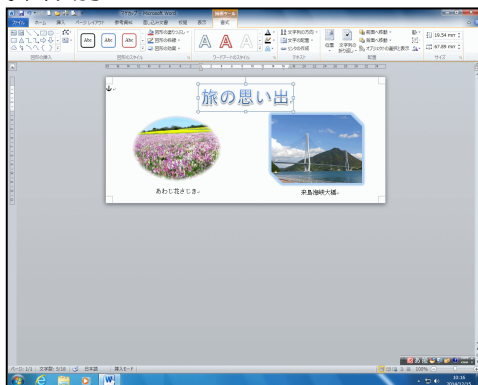
- ワードアートを中央に配置した後は、ドラッグしてワードアートを移動しないようにしてください。ワードアートをドラッグして移動してしまうと、中央揃えの設定が解除されてしまいます。



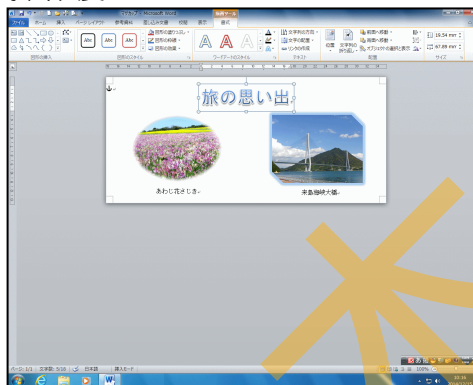
6. 上書き保存する

◆マグカップを上書き保存する方法をマスターしましょう。

操作前

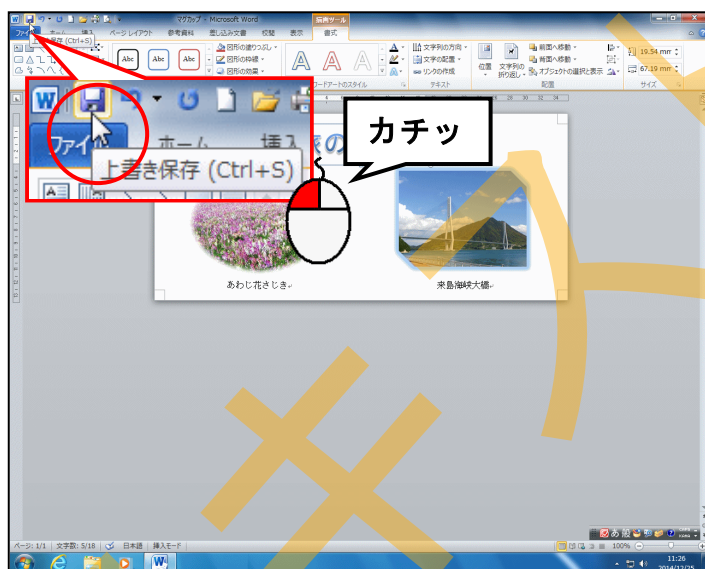


操作後



画面上は何も変わりません

画面左上〔クイックアクセス〕ツールバーの  [上書き保存] ボタンにポイントし、クリックします。



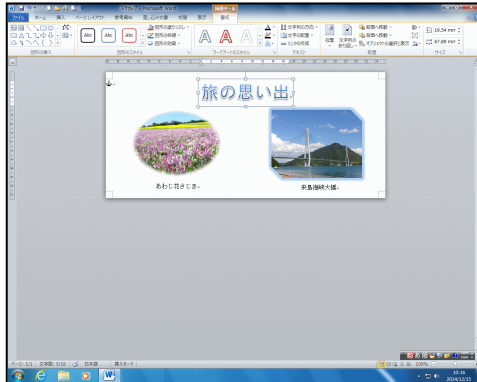
●保存処理中は、マウスポインターが  の状態になっていますが、少し待つと  の状態に変わります。(これで、上書き保存完了です)

7. PDF 形式で保存する

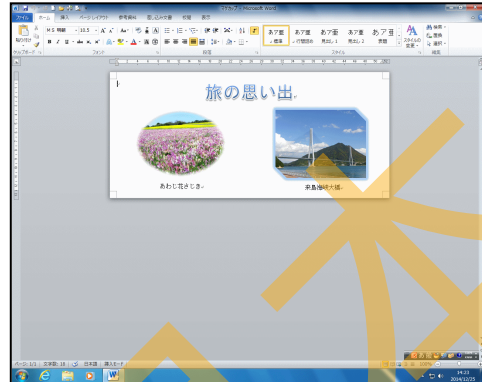
完成したマグカップを、リムーバブルディスクに「PDF 形式」で保存しましょう。

◆PDF 形式で保存する方法をマスターしましょう。

操作前

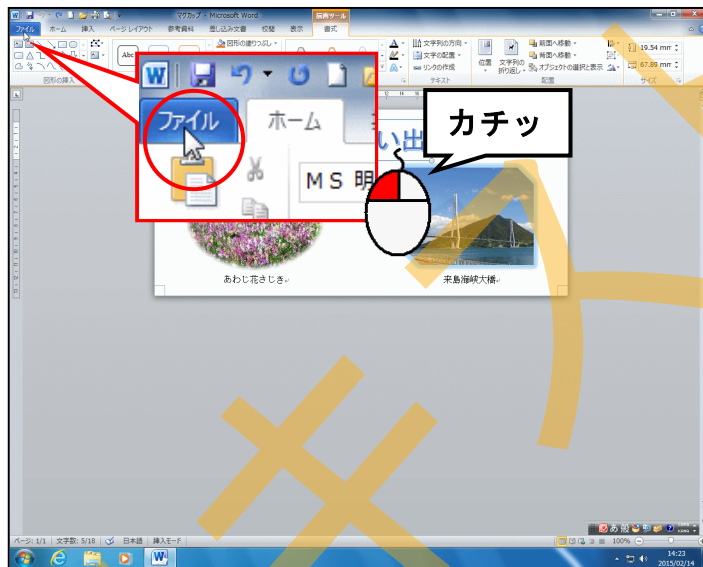


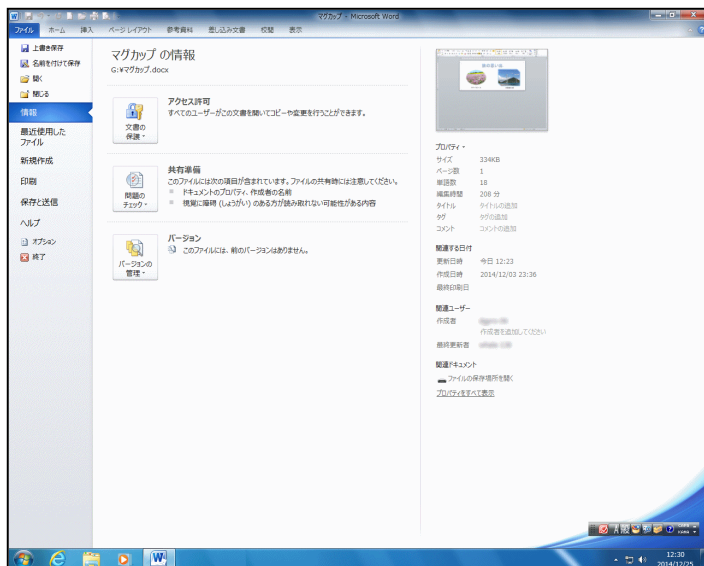
操作後



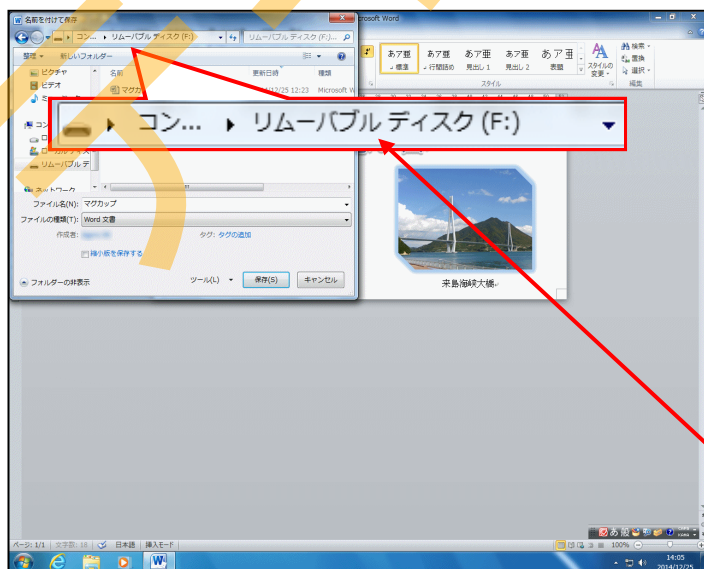
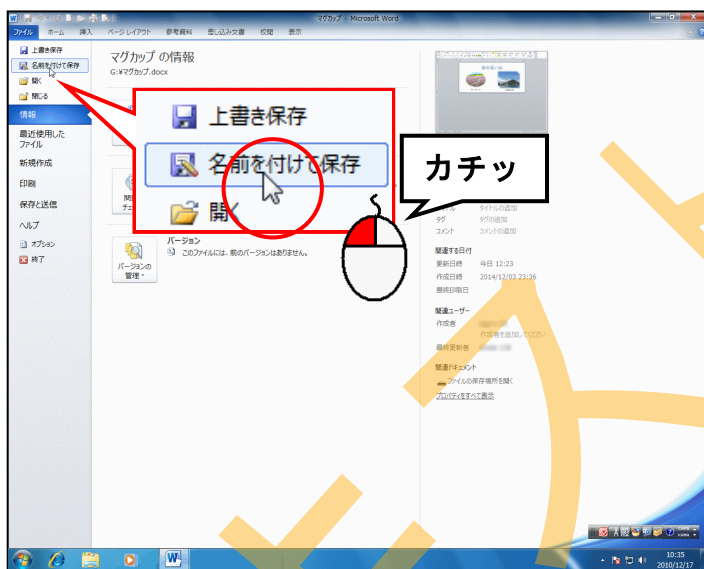
PDF 形式とは印刷するのと同じ状態のイメージを保存するためのファイル形式です。

画面左上にある【ファイル】タブにポイントし、クリックします。





【名前を付けて保存】にポイントし、クリックします。



- 【保存先】ボックスに【リムーバブルディスク (F:)】が表示されていることを確認しましょう。表示されていない方は、P7 から P8 の操作をして、【保存先】ボックスに【リムーバブルディスク (F:)】を表示させましょう。

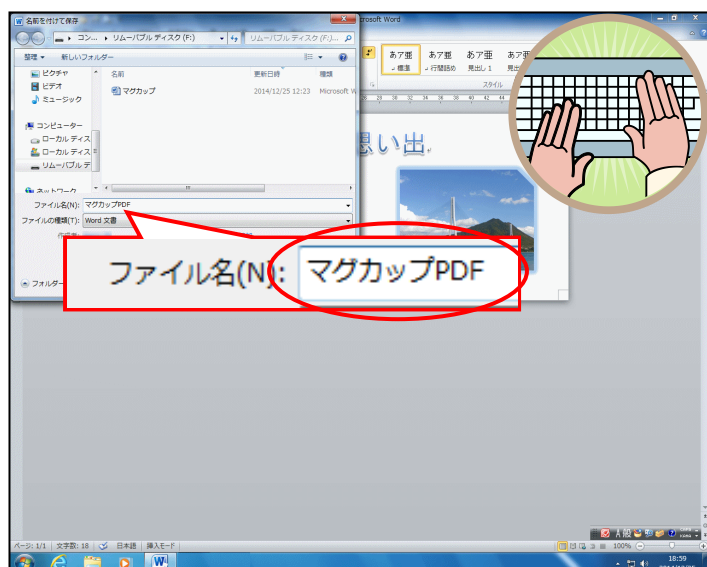
注意!

- お使いのパソコンによって、リムーバブルディスクの後ろが「(F:)」とは限りません。

必ず確認を!!

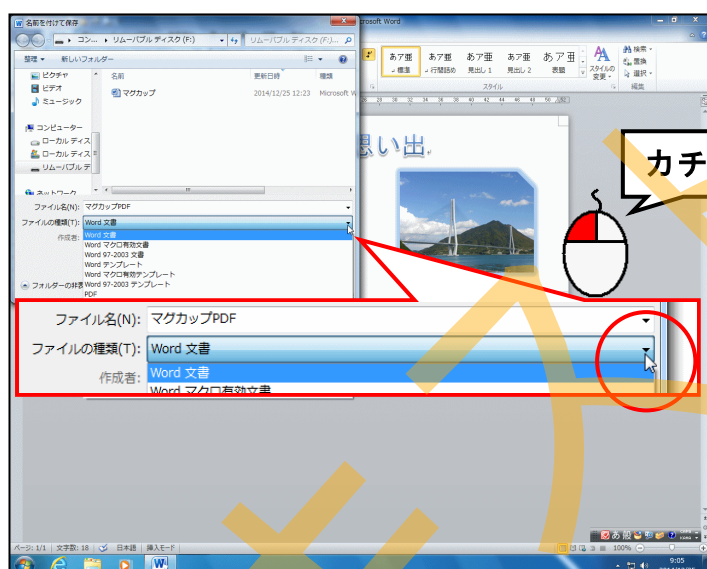


【ファイル名(N):】 ボックスを「マグカップ PDF」に変更します。

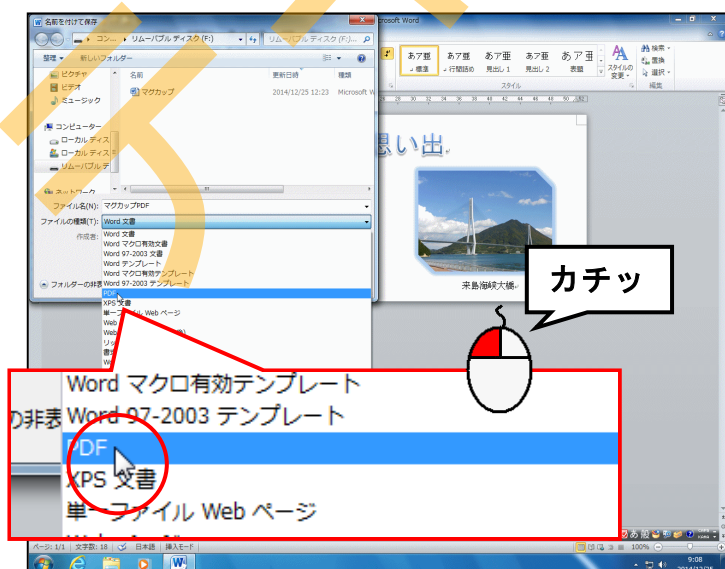


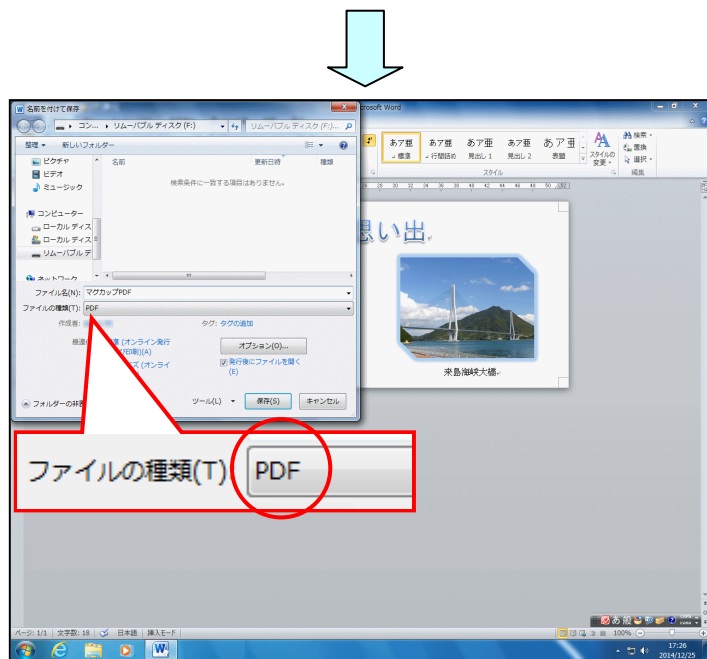
- 【ファイル名(N):】 ボックスに表示されている「マグカップ」を削除して、「マグカップ PDF」を入力しましょう。

【ファイルの種類(T):】 ボックスの右にある▼にポイントし、クリックします。

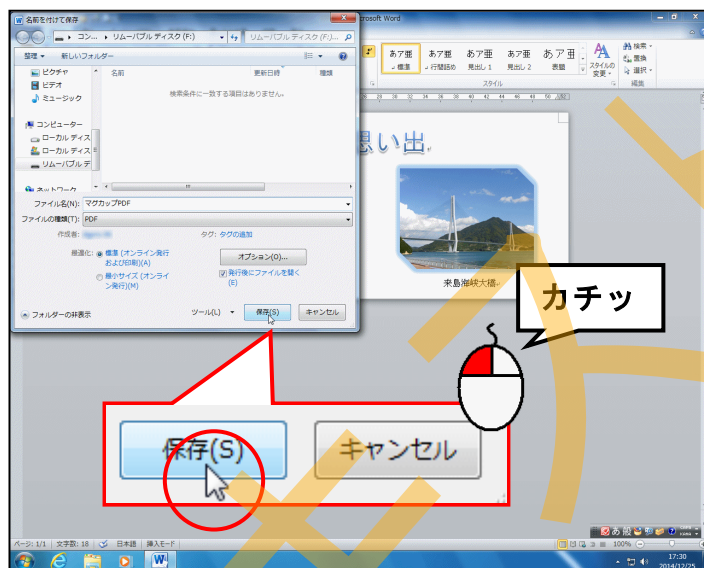


表示された一覧から「PDF」にポイントし、クリックします。

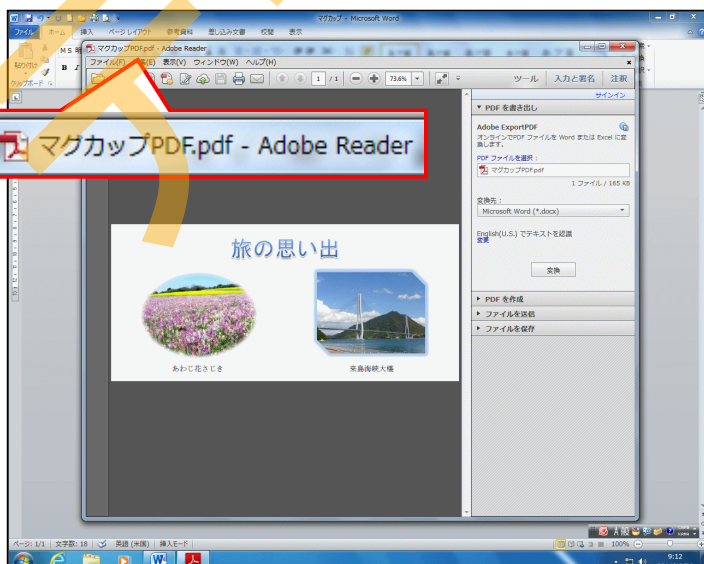




【保存(S)】ボタンにポイントし、クリックします。

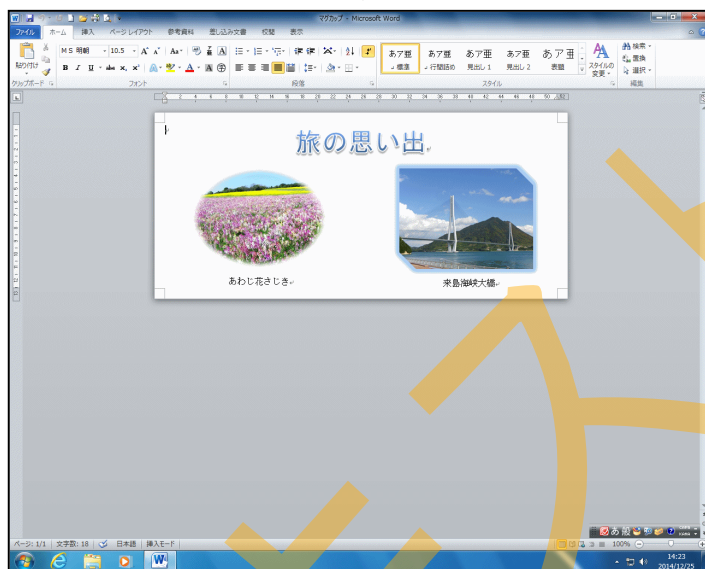
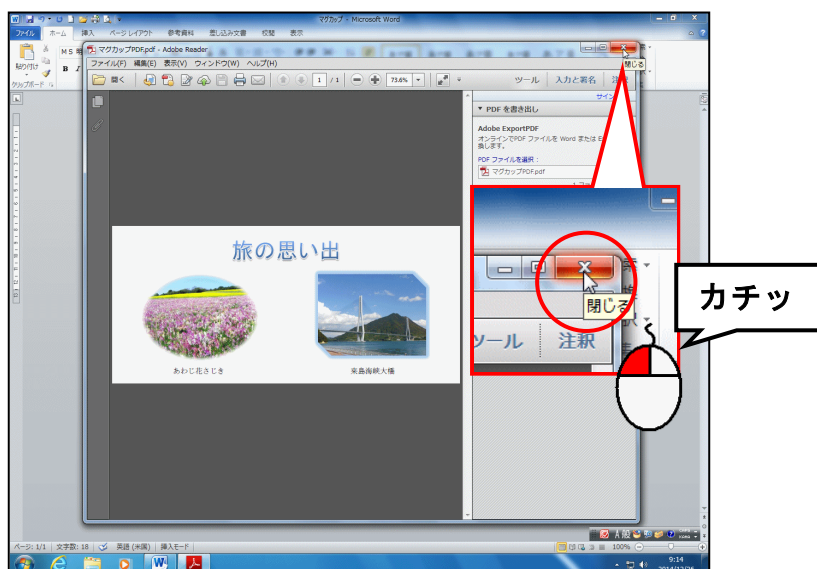


- 【保存(S)】ボタンをクリックするという操作は、指定した場所に、指定した名前で保存しなさい、という命令を行う操作となります。



- 保存処理中は、マウスポインターが  の状態になっていますが、少し待つと  の状態に変わります。(これでリムーバブルディスクに保存完了です)

「Adobe Reader」ウィンドウの「閉じる」ボタンにポイントし、クリックします。



上書き保存をして、文書ウィンドウを閉じておきましょう。

今回はテキストどおりに作成していただいたのですが、皆さんも世界にひとつだけの
マグカップを作成しましょう。



オリジナルのマグカップが完成！！
お友達もきっと喜んでくれる事間違いなしね♪

わしも作ってみたいくなった！
写真を変えていろんな種類を作ってみよう♪

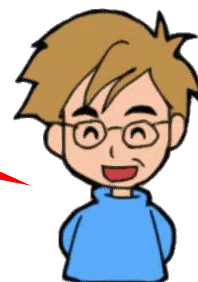


【完成例】



作成したデータをお預かりし、マグカップに印刷してお渡しすることも可能です。

マグカップの見本や注文に関しては、各教室スタッフまでお問い合わせください。



こだわりグッズをつくろう！ マグカップ編（2010）

2015年3月31日 初版 第1刷発行

本書の無断複写複製(コピー)は、特定の場合を除き、著作者の権利侵害になります。

ご連絡先